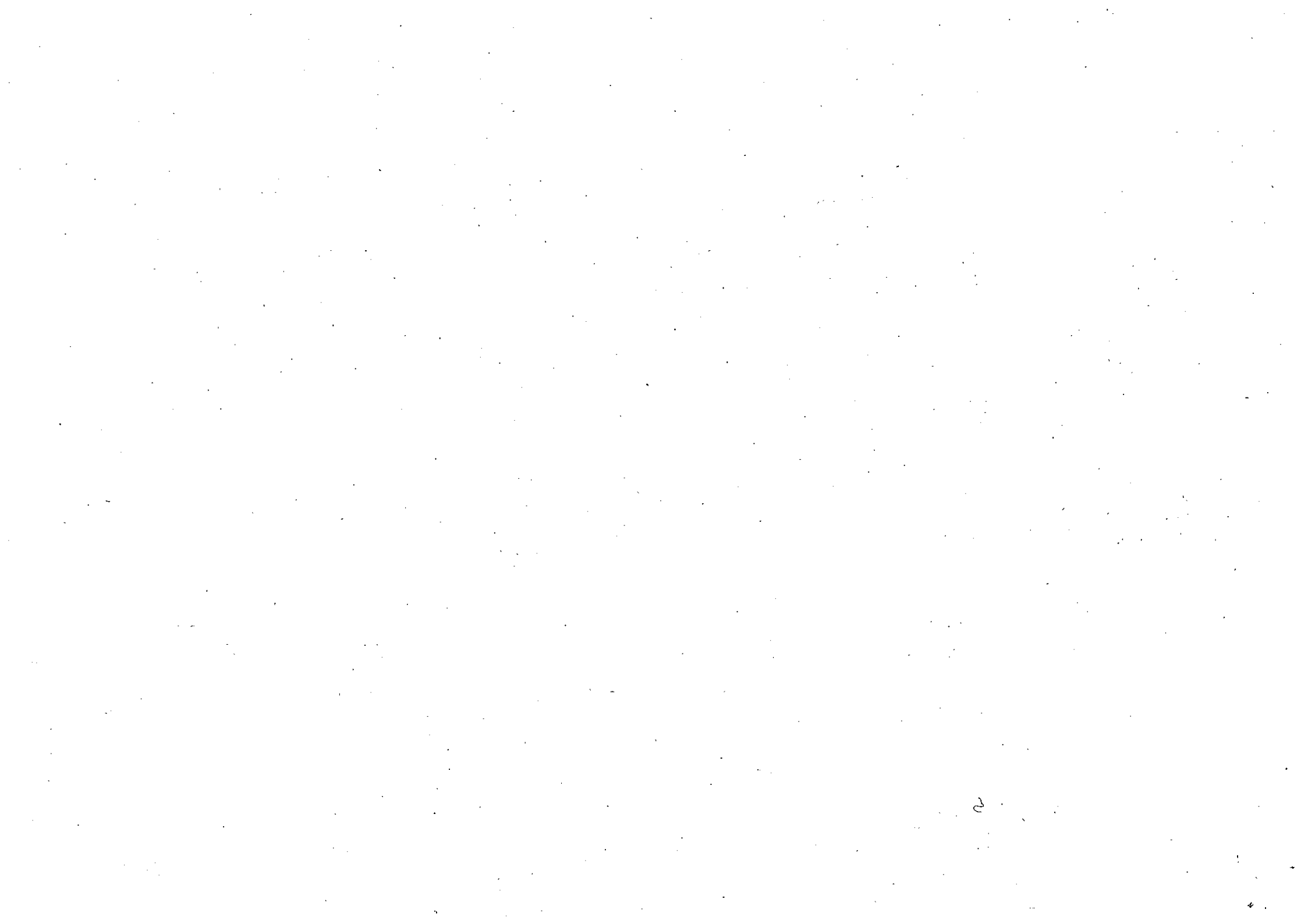


平成 29 年度森林環境税活用事業 実績資料集

H29-1	公益林保全整備事業 (木材増産推進課)	P01～
H29-2	みどりの環境整備支援事業 (木材増産推進課)	P02～
H29-3	森林・山村多面的機能発揮対策支援事業 (林業環境政策課)	P03～
H29-4	シカ捕獲推進事業 (鳥獣対策課)	P04～
H29-5	希少野生植物食害対策事業 (環境共生課)	P25～
H29-6	環境学習推進事業 (生涯学習課)	P26～
H29-7	高校生森林環境理解事業 (高等学校課)	P36～
H29-8	高校生後継者育成事業 (高等学校課)	P39～
H29-9	山の学習支援事業 (林業環境政策課)	P42～
H29-10	森林環境税情報誌作成等実施委託料 (林業環境政策課)	P49～
H29-11	森林環境税パンフレット等作成委託料 (林業環境政策課)	P51～
H29-12	こうち山の日県民参加支援事業委託料 (林業環境政策課)	P60～
H29-13	こうち山の日推進事業 (林業環境政策課)	P62～
H29-16	木の香るまちづくり推進事業 (木材産業振興課)	P64～



○公有林保全整備事業

実施主体		事業区分 値		全体の 面積	全体の 補助金額
		公益林			
市町村	面積	補助金額			
森林所有者	いの町	38.3	3,064,000	38.3	3,064,000
	東洋町	11.79	943,200	11.79	943,200
	安芸市	24.21	1,936,800	24.21	1,936,800
	越知町	1.66	132,800	1.66	132,800
	香南市	13.75	1,100,000	13.75	1,100,000
	香美市	20.49	1,639,200	20.49	1,639,200
	高知市	1.42	113,600	1.42	113,600
	黒潮町	0.37	29,600	0.37	29,600
	四万十町	11.01	880,800	11.01	880,800
	宿毛市	30	2,400,000	30	2,400,000
	仁淀川町	11.14	891,200	11.14	891,200
	須崎市	0.26	20,800	0.26	20,800
	大川村	2.33	186,400	2.33	186,400
	大豊町	22.15	1,772,000	22.15	1,772,000
	中土佐町	0.35	28,000	0.35	28,000
	津野町	5.24	419,200	5.24	419,200
	土佐清水市	3.43	274,400	3.43	274,400
	土佐町	12.16	972,800	12.16	972,800
	日高村	0.43	34,400	0.43	34,400
	北川村	1.2	96,000	1.2	96,000
	本山町	10.31	824,800	10.31	824,800
森林所有者 集計		222	17,760,000	222	17,760,000
安芸流域森林整備共同事業体	安芸市	7.13	570,400	7.13	570,400
安芸流域森林整備共同事業体 集計		7.13	570,400	7.13	570,400
芸東森林組合	室戸市	32.57	2,605,600	32.57	2,605,600
芸東森林組合 集計		32.57	2,605,600	32.57	2,605,600
高知東部森林組合	北川村	5.62	449,600	5.62	449,600
高知東部森林組合 集計		5.62	449,600	5.62	449,600
清水産業㈱	安芸市	5.61	448,800	5.61	448,800
清水産業㈱ 集計		5.61	448,800	5.61	448,800
西土佐森林組合	四万十市	2.94	235,200	2.94	235,200
西土佐森林組合 集計		2.94	235,200	2.94	235,200
池川林材㈱	仁淀川町	0.35	28,000	0.35	28,000
池川林材㈱ 集計		0.35	28,000	0.35	28,000
中村市森林組合	四万十市	0.3	24,000	0.3	24,000
中村市森林組合 集計		0.3	24,000	0.3	24,000
南境造林	土佐町	7.63	610,400	7.63	610,400
南境造林 集計		7.63	610,400	7.63	610,400
総計		284.15	22,732,000	284.15	22,732,000

平成29年度みどりの環境整備支援事業実績(事務所別集計表)

拠点	市区町村	申請者	値 単価区分				合計 / 補助金額合計				全体の 合計 /	全体の 合計 /		
			合計 / 申請面積				合計 / 補助金額合計				申請面積	補助金額合計		
			除伐	保育間伐A	保育間伐B	保育間伐C	除伐	保育間伐A	保育間伐B	保育間伐C				
安芸	安芸市	清水産業株式会社四国事業所	3.57				124,950				3.57	124,950		
	安田町	高知東部森林組合	5.56				127,880				5.56	127,880		
	芸西村	高知東部森林組合	1.94				44,620				1.94	44,620		
	室戸市	一般社団法人高知県森林整備公社	25.23				883,050				25.23	883,050		
須崎	四万十町	とおわ守人企業組合	1.61				48,300				1.61	48,300		
		四万十町森林組合	79.68				1,832,640				79.68	1,832,640		
	須崎市	須崎地区森林組合	36.57				841,110				36.57	841,110		
	中土佐町	須崎地区森林組合	2.52	2.16	42.82		88,200	64,800	984,860	47.5	1,137,860			
	津野町	須崎地区森林組合	6.42				192,600				6.42	192,600		
		津野町森林組合	5.25				183,750				5.25	183,750		
		梶原町	梶原町森林組合	12.45				435,750				12.45	435,750	
中央西	いの町	高知中央森林組合	3.26	14.94		11.96	114,100	522,900		275,080	30.16	912,080		
		中江産業株式会社土佐事業所	7.91	7.65			276,850	267,750			15.56	544,600		
	佐川町	須崎地区森林組合	3				69,000				3	69,000		
	仁淀川町	中江産業株式会社土佐事業所	2.33				81,550				2.33	81,550		
	土佐市	須崎地区森林組合	3.34				100,200				95,450	7.49	195,650	
中央東	日高村	高知中央森林組合	4.4				154,000				4.4	154,000		
	香南市	香美森林組合	13.97				488,950				50,600	16.17	539,550	
	香美市	香美森林組合	0.15	14.15	5.82	1.69	5,250	495,250	174,600	38,870	21.81	713,970		
		物部森林組合	3.47				121,450					3.47	121,450	
幡多	南国市	香美森林組合	0.6				21,000				22,310	1.57	43,310	
	黒潮町	幡東森林組合	15.21				532,350				15,640	15.89	547,990	
	三原村	三原村森林組合	1.7	6.86			59,500	205,800			8.56	265,300		
	四万十市	中村市森林組合	8.78				307,300				126,000	418,140	31.16	851,440
	宿毛市	宿毛市森林組合	4.35	40.69			152,250	1,424,150			45.04	1,576,400		
嶺北	土佐清水市	土佐清水市森林組合	5.15	43.13		15.98	180,250	1,509,550		367,540	64.26	2,057,340		
	大豊町	大豊町森林組合	1.85				64,750				1,324,570	59.44	1,389,320	
	土佐町	中江産業株式会社土佐事業所	15.83				554,050					15.83	554,050	
		土佐町森林組合	4.12	14.07		1.24	144,200	492,450		28,520	19.43	665,170		
	本山町	本山町森林組合	1.09				38,150					1.09	38,150	
総計			43.1	234.72	30.41	284.21	1,508,500	8,215,200	912,300	6,536,830	592.44	17,172,830		

平成29年度シカ捕獲推進事業費補助金実績

現在

2018/6/11

実施市町村数: 17

市町村名	申請者数(人)	事業量(基)	事業費(円)	事業費内訳(円)			(H29)購入くわわなによる捕獲実績				備考
				県費 (森林環境税)	市町村費	その他 (申請者負担)	シカ	イノシシ			
							狩猟	有害捕獲	狩猟	有害捕獲	
1 高知市	14	54	299,998	273,334	0	26,664	3	0	13	0	
2 室戸市	13	48	278,323	259,200	0	19,123	16	0	5	2	
3 安芸市	8	21	180,680	159,680	0	21,000	1	0	2	0	
4 南国市	10	40	216,000	200,000	0	16,000	0	0	0	0	
5 笠原市											
6 須崎市											
7 宿毛市	24	94	563,311	467,600	0	95,711	1	0	0	0	
8 佐賀町											大月町申請者が捕獲
9 四万十市	74	328	1,574,045	1,475,280	0	98,765	31	7	3	2	
10 香南市											
11 香美市	33	130	752,605	643,320	0	109,285	2	0	2	1	
12 東洋町											
13 佐賀和町											
14 田野町											
15 安田町	9	40	218,480	180,000	0	38,480	3	0	0	0	
16 北川村											
17 岡路村											
18 豊西村											
19 本山村	5	22	123,490	100,000	0	23,490	0	0	0	0	
20 大豊町	23	92	484,830	459,144	0	25,686	1	0	0	0	
21 土佐町	14	61	292,590	277,040	0	15,550	2	0	5	0	
22 大川村											
23 一の町											
24 佐賀川町											
25 中土佐町	2	10	45,360	40,000	0	5,360	0	0	0	0	
26 桜川町											
27 佐和町											
28 携原町	5	17	89,040	84,000	0	5,040	0	1	0	0	
29 白富町											
30 豊野町											
31 四万十町	26	88	587,440	515,840	0	71,600	23	0	13	0	
32 大月町	11	45	231,577	219,440	0	12,137	8	1	2	0	
33 三原村	23	52	465,584	460,000	0	5,584	11	0	3	0	
34 黒潮町	80	171	1,608,180	1,600,000	0	8,180	1	3	12	6	
計	374	1,313	8,011,533	7,413,878	0	597,655	108	12	63	11	

¥6,102 ¥5,647 /個

¥455

120頭

74頭

くわわなの種類	基数		事業費		1基当たり単価 (円:税込)
	(基)	割合(%)	(円:税込)	割合(%)	
押しバネ	591	45.0	3,274,562 ^{*1}	40.9	5,541 ^{*1}
松葉式バネ	468	35.6	2,235,523	27.9	4,777
その他	245	18.7	2,501,000	31.2	10,208
引きバネ	9	0.7	24,450	0.3	2,717
合計	1,313	100	8,035,535 ^{*2}	100	6,120 ^{*2}

※1:高知市の事業費を税込にした場合の値(実際の事業費:3,250,560円、1基当たり単価:5,500円)

※2:高知市の事業費を税込にした場合の値(実際の事業費:8,011,533円、1基当たり単価:6,102円)

押しバネの製品内訳

製品	メーカー又は販売店	基数		事業費		1基当たり単価 (円:税込)
		(基)	割合(%)	(円:税込)	割合(%)	
笠松式	南信火薬販売(株)、柳産産業(株) 他	191	32.3	1,264,288 ^{*3}	38.6	6,619 ^{*3}
オリモ式 OM-30	オリモ製作販売(株)	155	26.2	865,080	26.4	5,581
豊・とよ12cm	豊・とよ 代表 竹内豊文	130	22.0	519,480	15.9	3,996
ミサイル	(有)日本一安い畏の店	36	6.1	194,500	5.9	5,403
雪女(アルミ)②	(有)日本一安い畏の店	17	2.9	58,752	1.8	3,456
大豊踏込み式 125mm	大豊町森林組合	15	2.5	72,090	2.2	4,806
A式トラップ	(有)オースピ―商会	15	2.5	85,560	2.6	5,704
大豊踏込み式 150mm	大豊町森林組合	9	1.5	47,088	1.4	5,232
オリモ式 OM-30以外	オリモ製作販売(株)	9	1.5	52,704	1.6	5,856
西川式わな造君	大永造船(株)	7	1.2	68,040	2.1	9,720
その他	(株)旭興機 他	7	1.2	46,980	1.4	6,711
合計		591	100	3,274,562 ^{*4}	100	5,541 ^{*4}

※3:高知市の事業費を税込にした場合の値(実際の事業費:1,240,286円、1基当たり単価:6,494円)

※4:高知市の事業費を税込にした場合の値(実際の事業費:3,250,560円、1基当たり単価:5,500円)

松葉式バネの製品内訳

製品	メーカー又は販売店	基数		事業費		1基当たり単価 (円:税込)
		(基)	割合(%)	(円:税込)	割合(%)	
しまるくん φ180	(有)オースピ―商会	165	35.3	837,500	37.5	5,076
シングル(アルミ)	(有)日本一安い畏の店	72	15.4	349,920	15.7	4,860
山中スレート150	山中スレート瓦工業所	60	12.8	270,000	12.1	4,500
地雷	(有)日本一安い畏の店	54	11.5	215,297	9.6	3,987
しまるくん φ150	(有)オースピ―商会	41	8.8	201,810	9.0	4,922
山中スレート125	山中スレート瓦工業所	40	8.5	160,000	7.2	4,000
雪女(アルミ)①	(有)日本一安い畏の店	16	3.4	72,576	3.2	4,536
W式トラップ	(有)オースピ―商会	8	1.7	41,040	1.8	5,130
C式トラップ	(有)オースピ―商会	5	1.1	38,300	1.7	7,660
ダブル式(アルミ)	(有)日本一安い畏の店	4	0.9	28,080	1.3	7,020
西野式トリガー	西野義輝	3	0.6	21,000	0.9	7,000
合計		468	100	2,235,523	100	4,777

その他の製品内訳

製品	メーカー又は販売店	基数		事業費		1基当たり単価 (円:税込)
		(基)	割合(%)	(円:税込)	割合(%)	
いのしか御用 φ170	三原村森林組合	242	98.8	2,420,000	96.8	10,000
スーパースタナム	(株)三生	3	1.2	81,000	3.2	27,000
合計		245	100	2,501,000	100	10,208

引きバネの製品内訳

製品	メーカー又は販売店	基数		事業費		1基当たり単価 (円:税込)
		(基)	割合(%)	(円:税込)	割合(%)	
百発百中	(有)日本一安い畏の店	8	88.9	21,600	88.3	2,700
B式トラップ	(有)オースピ―商会	1	11.1	2,850	11.7	2,850
合計		9	100	24,450	100	2,717

Ⅰ 成果指標(アウトカム)の算定

H29年度シカ捕獲推進事業での購入<<りわなによるシカ捕獲数増加見込み

	A	B	C	D	E	F	G	H	
	交付対象者 (人)	<<りわな 購入数 (平均)	(A×B) <<りわな 増加数 (基)	D 年間設置 日数 (日)	(C×D) <<りわな 設置増加数 (基)	F 購入<<りわ な採捕率 (%)	G わな 捕獲効率	(E×F×G) 捕獲数増加(頭) (推定値)	備考
H29年度(当初見込)	800	2	1,600	121	193,600	25.0	0.009	436	100頭単位 400
H29年度(実績)	374	3.5	1,313	75 ※1	98,475	29.0	0.009	222	200

D:年間使用日数(当初見込み)は、11月15日～3月15日(121日間)を想定した。

G:平成25～28年度二本シカ運送捕獲実績による。

※1:市町村ごとの「平均購入年月日」と「<<りわな購入数の加重平均による値

二本シカ運送捕獲実績
わな捕獲効率

H25年度	0.010
H26年度	0.009
H27年度	0.008
H28年度	0.009
H29年度	0.008
H25-28平均	0.009
H25-29平均	0.009

Ⅲ 効率指標(事業コスト)

H29年度シカ捕獲推進事業での購入<<りわなによるシカ捕獲数増加見込み(狩猟期)

	A	B	C	D	E	
	わな 購入 (頭)	銃猟 (頭)	(A+B) 捕獲計 (頭)	(A/C×100) わな猟割合 (%)	(400頭/C×100) この補助があった 場合の捕獲数 増加 (%)	備考
H22年度	4,147	2,394	6,541	63.4	6.12	
H23年度	4,787	2,102	6,889	69.5	5.81	
H24年度	5,857	1,840	7,697	76.1	5.20	
H25年度	6,301	1,784	8,085	77.9	4.95	
H26年度	6,524	1,742	8,266	78.9	4.84	
H27年度	6,048	1,340	7,388	81.9	5.41	
H28年度	5,480	1,308	6,788	80.7	5.88	
平均	5,592	1,787	7,379	75.5	5.46	小数点以下切り捨て

注: Eの400頭は「Ⅰ 成果指標(アウトカム)の算定(H29年度わな猟によるシカ捕獲数増加見込み)」の捕獲数増加(推定値)による。

H29年度狩猟によるシカ捕獲及びシカ捕獲推進事業で購入した<<りわなでの捕獲実績

H29年度実績	H29年度シカ捕獲推進事業 購入<<りわなでの捕獲実績(頭)		計	備考
	シカ 捕獲計 (頭)	シカ イノシシ に対する割合※2		
①狩猟	6,172	1.7%	171	
②有害	12,392	0.1%	23	→3/16～3/31までの捕獲
①②計※1	18,564	1.9%	194	→狩猟実績に対する割合(有害のすべては3/16～3/31までの捕獲であるため、すべて猟期中に加えて算出)※3

※1 ①②計は、国有林及び県許可による捕獲(515頭)を除く。

※2 <<りわなの性質上、シカとイノシシを区別することは不可能であるため、イノシシの捕獲割合はシカ捕獲数から算出した。

※3 平成30年度からシカ(イノシシ)の狩猟期は11月15日～3月31日になった。

市町村を通じて「くくりわな購入支援」します！

交付対象となる方

わな猟免許をお持ちで、今年度、狩猟者登録を受けているか、または受けることが確実な方のみ対象です。

市町村へ要望

○ お住まいの市町村への確認

市町村により事業の実施方法が異なる場合がありますので、まずは、お住まいの市町村の鳥獣被害対策担当課にお尋ねください。

○ 購入予定のくくりわなのカタログの写し

カタログは、販売店やインターネット等から入手し、定価又は販売価格がわかるもの

○ 購入予定のくくりわなの見積書の写し

- ・ 見積書のくくりわなは、提出するカタログの写しと同じもの
- ・ 日付および交付対象者の氏名が記載されたもの
- ・ 見積書を作成した販売店等の「所在地、店名、電話番号」が記載され、会社印または代表者印が押印されたもの

○ 要望の期限

要望の期限は、市町村の定める期限に従ってください。

くくりわなの購入

○ くくりわなを購入する時期

くくりわなの購入は、県から市町村への補助金交付決定後（平成 29 年 11 月上旬ごろまで）から平成 30 年 2 月 28 日までとさせていただきます。

※ 市町村からの指示に従ってください。

市町村へ補助金の申請

○ 購入したくくりわなのカタログの写し

カタログは、販売店やインターネット等から入手し、定価又は販売価格がわかるもので、要望時の見積書と同一であれば不用です（要望時と異なる場合は必要です）。

○ 購入したくくりわなの領収書の写し

- ・ 領収書のくくりわなは、提出するカタログの写しと同じもので、現物および金額が確認できるもの
- ・ 日付（平成 30 年 2 月 28 日まで）および交付対象者の氏名が記載されたもの
- ・ 領収書を作成した販売店等の「所在地、店名、電話番号」が記載され、会社印または代表者印が押印されたもの

○ 補助金の交付申請の期限

補助金の交付申請の期限は、市町村の定める期限に従ってください。

平成29年度シカ捕獲推進事業費補助金の概要 (市町村向け)

目的・概要

シカの個体数の増加や生息域の拡大により、特に県の東部と西部で食害による農林業被害や自然植生被害が深刻化しているため、シカ個体数を調整することが必要である。県内の狩猟期におけるシカ捕獲数のうち約80%は「わな猟」による捕獲であるため、地域や技術に応じた使い勝手の良いわなの購入経費への支援を行い、県全体でさらなるシカ捕獲に取り組むことが効果的である。そこで、シカ個体数を調整するため、県内のわな猟免許所持者にくくりわなの購入経費(上限2万円/人)を市町村経由で補助し、捕獲の推進を図る。

- 予算積算：補助予定者数 800人×20,000円/人=16,000千円(森林環境税)

執行計画

- 補助金交付要綱制定(5月)
- 市町村へ事業募集(6～7月)
市町村は広報等で住民及び市町村有害鳥獣被害対策協議会等と呼び掛け、要望を取りまとめる。
- 市町村から補助金交付申請(8月)
 - ・ 補助金交付申請書(別記第1号様式)
 - ・ 事業計画書(別紙1)
 - ・ 収支予算書(別紙2)
- 補助金交付決定(9月)
- 市町村から補助金計画変更承認申請
 - ・ 補助金計画変更承認申請書(別記第2号様式)
- 市町村から補助金実績報告
 - ・ 補助金実績報告書(別記第3号様式)
 - ・ 事業実績書(別紙1)
 - ・ 収支精算書(別紙3)
 - ・ 交付対象者名簿(別紙4)
- 市町村から消費税仕入控除税額等報告(適時)
 - ・ 消費税仕入控除税額等報告書(別記第4号様式)
- 検査及び支払い
- 捕獲記録の提出(購入後3カ年間)
 - ・ 交付対象者は当事業で購入したくくりわなでの捕獲記録(別紙5)を市町村に提出する。
 - ・ 市町村は別紙4に記載した交付対象者全員の捕獲記録(別紙5)を県に提出する。
 - ・ やむを得ず交付対象者本人が使用できなかった場合は、市町村は補助金交付対象者名簿(別紙4)の交付対象者を変更し、提出する。また、その場合は新旧交付対象者の間柄がわかる資料を添付する。

※交付希望者等への説明用として資料を添付しますので参考にしてください。

平成29年度シカ捕獲推進事業費補助金
交付対象者（申請者）が提出する書類等について

市町村へ要望する時（6～7月）

- 購入予定のくくりわなのカタログの写し
カタログは、販売店やインターネット等から入手し、定価又は販売価格がわかるもの。
- 購入予定のくくりわなの見積書の写し
・ 見積書のくくりわなは、提出するカタログの写しと同じもの。
・ 日付および交付対象者の氏名が記載されたもの。
・ 見積書を作成した販売店等の「所在地、店名、電話番号」が記載され、代表者印が押印されたもの。

- 要望の期限
要望の期限は、市町村の定める期限に従ってください。

くくりわなの購入

- くくりわなを購入する時期
くくりわなの購入は、平成29年9月（県から市町村への補助金交付決定後）から平成30年2月28日までとさせていただきます。

市町村へ補助金の交付申請をする時

- 購入したくくりわなのカタログの写し
カタログは、販売店やインターネット等から入手し、定価又は販売価格がわかるもので、要望時の見積書と同一であれば不用です（要望時と異なる場合は必要です）。
- 購入したくくりわなの領収書の写し
・ 領収書のくくりわなは、提出するカタログの写しと同じもので、現物および金額が確認できるもの。
・ 日付（平成30年2月28日まで）および交付対象者の氏名が記載されたもの。
・ 領収書を作成した販売店等の「所在地、店名、電話番号」が記載され、代表者印が押印されたもの。
- 補助金の交付申請の期限
補助金の交付申請の期限は、市町村の定める期限に従ってください。

捕獲記録の提出

交付対象者は、当事業で購入したくくりわなでの捕獲記録（別紙5）を平成29年度分から平成31年度分まで3年間、市町村に提出してください（平成29年度分の提出期限：平成30年4月20日）。

注意

- ・ 本事業での補助金の交付は、1人に対し1回限りとします。
- ・ 本事業は、くくりわな本体の購入に対し1人当たり2万円を上限に交付するものであり、送料および梱包料等の経費は交付対象外です。
- ・ くくりわなの部品の購入経費も交付対象外です。
- ・ やむを得ず交付対象者本人が使用できなくなった場合は、市町村に連絡してください。
（市町村の指示に従い、くくりわなの次の使用者との間柄がわかる資料等を提出してください）

平成29年度シカ捕獲推進事業費補助金交付要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、高知県補助金等交付規則(昭和43年高知県規則第7号。以下「規則」という。)第24条の規定に基づき、シカ捕獲推進事業費補助金(以下「補助金」という。)の交付に関し必要な事項を定めるものとする。

(補助目的、事業実施主体及び補助対象事業)

第2条 県は、ニホンジカ(以下「シカ」という。)による農林業被害や自然植生被害の防止を目的として、別表第1に掲げる事業実施主体が事業を実施する場合に、該当する市町村(以下「補助事業者」という。)が当該事業を実施し、又は補助する経費に対して予算の範囲内で補助金を交付する。

(補助対象経費、補助要件及び補助率)

第3条 前条に規定する補助対象事業(以下「補助事業」という。)の補助対象経費、補助要件及び補助率は別表第1に定めるとおりとする。

(補助金交付申請書)

第4条 規則第3条第1項及び第2項の補助金交付申請書及び関係書類の様式は、別記第1号様式によるものとする。

2 前項の規定により補助金の交付を申請するに当たっては、当該補助金に関する消費税仕入控除税額等(補助対象経費に含まれる消費税及び地方消費税相当額のうち、消費税法(昭和63年法律第108号)の規定により仕入れに係る消費税額として控除することができる部分の金額及び当該金額に地方税法(昭和25年法律第226号)に規定する地方消費税の税率を乗じて得た金額をいう。以下同じ。)を減額して申請しなければならない。ただし、申請時において当該消費税仕入控除税額等が明らかでないものについては、この限りでない。

(補助金の交付の決定の取消し)

第5条 知事は、補助事業者又は間接補助事業者の交付の相手先が別表第2に掲げるいずれかに該当すると認めたときは、補助金の交付の決定の全部又は一部を取り消すことができる。

(補助の条件)

第6条 補助金の交付の目的を達成するため、補助事業者は、次に掲げる事項を遵守しな

ければならない。

- (1) 補助事業の執行に際しては、県が行う契約手続の取扱いに準じて行わなければならないこと。
- (2) 補助事業が予定の期間に完了しない場合又は補助事業の遂行が困難となった場合は、速やかに知事に報告し、その指示を受けなければならないこと。
- (3) 補助金に係る収入及び支出を明らかにした帳簿並びに当該収入及び支出についての証拠書類を補助事業の終了の翌年度から起算して5年間保管しなければならないこと。
- (4) 補助事業により取得した財産は、善良な管理者の注意をもって適正に管理するとともに、補助金の交付の目的に従ってその効率的な運営を図らなければならないこと。
- (5) 補助事業により取得した財産については、減価償却資産の耐用年数等に関する省令(昭和40年大蔵省令第15号)に定められている耐用年数に相当する期間内において、補助金の交付の目的に反して使用し、譲渡し、交換し、廃棄し、貸し付け、又は担保に供する場合は、事前に知事の承認を受けなければならないこと。
- (6) 前号の規定により知事の承認を得て財産を処分したことにより収入があった場合は、当該収入の全部又は一部を県に納付しなければならないこと。
- (7) 補助事業の実施に当たっては、別表第2に掲げるいずれかに該当すると認められるものを間接事業者としない等の暴力団等の排除に係る県の取扱いに準じて行わなければならないこと。
- (8) 補助事業者は、間接補助金の交付に際しては、間接補助事業者に対して前各号の条件を付さなければならないこと。

(補助事業の変更)

第7条 規則第5条第1項第1号又は第3号の規定により、事業計画を変更しようとする場合は、事前に別記第2号様式による補助金計画変更承認申請書を提出し、知事の承認を受けなければならない。

2 前項の規定による知事の変更承認を必要とする事項は、次の各号に掲げるいずれかに該当する事項とする。

- (1) 別表第1に掲げる事業区分の中止又は廃止
- (2) 補助金額の増額又は30パーセントを超える減額

(実績報告)

第8条 規則第11条第1項の補助事業等実績報告書の様式は、別記第3号様式によるものとし、補助事業の完了の日若しくは廃止の承認を受けた日から起算して30日を経過し

た日又は当該年度の3月31日のいずれか早い日までに知事に提出しなければならない。

2 補助事業者は、第4条第2項ただし書の規定により補助金の交付を申請した場合は、前項の実績報告書の提出に当たって、当該補助金に係る消費税仕入控除税額等が明らかになったときは、これを補助金額から減額して報告しなければならない。

3 補助事業者は、第4条第2項ただし書の規定により補助金の交付を申請した場合は、第1項の実績報告書を提出した後、消費税の申告により当該補助金に係る消費税仕入控除税額等が確定したときは、その金額を速やかに別記第4号様式により知事に報告するとともに、当該金額を知事に返還しなければならない。

(グリーン購入)

第9条 補助事業者は、補助事業の実施において物品等を調達する場合は、県が定める「高知県グリーン購入基本方針」に基づき環境物品等の調達に努めるものとする。

(個人情報の保護)

第10条 補助事業の実施に当たって知り得た個人情報は、厳重に管理し、本人の承諾を得ずに他の目的に利用してはならない。

2 個人情報の保護については、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)及び高知県個人情報保護条例(平成13年高知県条例第2号)に規定する内容を遵守しなければならない。

(情報の公開)

第11条 補助事業又は補助事業者に関して、高知県情報公開条例(平成2年高知県条例第1号)に基づく開示請求があった場合は、同条例第6条第1項の規定による非開示項目以外の項目は、原則として開示を行うものとする。

(雑則)

第12条 この要綱に基づき知事宛てに提出する書類は、高知県中山間振興・交通部鳥獣対策課に提出しなければならない。

2 この要綱に定めるもののほか、補助金の交付に関し必要な事項は、知事が別に定める。

附 則

1 この要綱は、平成29年5月29日から施行する。

2 この要綱は、平成30年5月31日限り、その効力を失う。ただし、この要綱に基づき交付された補助金については、第5条、第6条第3号から第6号まで、第8条第3項、第10条、第11条及び別表第1の規定は、同日以降もなおその効力を有する。

別表第1 (第2条、第3条、第7条関係)

事業区分	事業内容	事業実施主体	補助対象経費	補助要件	補助率
シカ捕獲 推進事業	シカ用 くくりわな の購入	市町村、市町村有害鳥獣 被害対策協議会(鳥獣に よる農林水産業等に係 る被害の防止のための 特別措置法に関する法 律(平成19年12月21 日法律第134号)第4条 の2に規定する協議会 をいう。)又はその構成 員	くくりわなの 購入に要する 経費	<p>次のすべてを満たす必要がある。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 事業を実施する地域は、市町村が作成する被害防止計画において、シカを対象鳥獣にしていること。 2 交付対象者は、高知県内に在住し、おな猟免許の資格を有する者であつて、当年度において高知県の狩猟者登録を受けている者、又は受けることが確実な者であること。 3 交付対象者は、市町村の有害鳥獣捕獲等に協力し、狩猟期の捕獲も含めたすべての捕獲数を別紙5にて3年間報告すること。 4 購入するくくりわなは、交付対象者本人が使用するものとする。ただし、やむを得ず交付対象者本人が使用できなかった場合、市町村は、対象者を変更のうえ、交付対象者名簿(別紙4)を提出すること。 5 その他、知事が必要と認めるもの。 	<p>定額 (ただし、交付対象者1人当たり20,000円を上限とする。当事業での交付は1人に対し1回限りとする。)</p>

別表第2 (第5条、第6条関係)

- 1 暴力団 (高知県暴力団排除条例 (平成22年高知県条例第36号。以下「暴排条例」という。) 第2条第1号に規定する暴力団をいう。以下同じ。) 又は暴力団員等 (暴排条例第2条第3号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。) であるとき。
- 2 暴排条例第18条又は第19条の規定に違反した事実があるとき。
- 3 その役員 (業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含み、法人以外の団体にあつては、代表者、理事その他これらと同等の責任を有する者をいう。以下同じ。) が暴力団員等であるとき。
- 4 暴力団員等がその事業活動を支配しているとき。
- 5 暴力団員等をその業務に従事させ、又はその業務の補助者として使用しているとき。
- 6 暴力団又は暴力団員等がその経営又は運営に実質的に関与しているとき。
- 7 いかなる名義をもってするかを問わず、暴力団又は暴力団員等に対して、金銭、物品その他財産上の利益を与え、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持又は運営に協力し、又は関与したとき。
- 8 業務に関し、暴力団又は暴力団員等が経営又は運営に実質的に関与していると認められる者であることを知りながら、これを利用したとき。
- 9 その役員が、自己、その属する法人その他の団体若しくは第三者の利益を図り、又は第三者に損害を加えることを目的として、暴力団又は暴力団員等を利用したとき。
- 10 その役員が暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有しているとき。

別記

第1号様式 (第4条関係)

第 号
平成 年 月 日

高知県知事 様

(市町村長名) 印

平成 年度シカ捕獲推進事業費補助金交付申請書

高知県補助金等交付規則第3条及び平成29年度シカ捕獲推進事業費補助金交付要綱第4条第1項の規定により、補助金 円を交付されたく、下記の関係書類を添えて申請します。

記

- 1 事業の目的
- 2 事業計画書 (別紙1のとおり)
- 3 収支予算書 (別紙2のとおり)
- 4 事業着手予定年月日 平成 年 月 日
- 5 事業完了予定年月日 平成 年 月 日
- 6 添付文書
(1) 市町村の補助金の交付に関する規定又は要綱
(2) 市町村の被害防止計画のうち、シカを対象鳥獣にしていることがわかる箇所の写し

第2号様式 (第7条関係)

第 号
平成 年 月 日

高知県知事 様

(市町村長名) 印

平成 年度シカ捕獲推進事業費補助金計画変更承認申請書

平成 年 月 日付け高知県指令 第 号で交付決定 (変更決定) がありました補助金について、下記のとおり計画を変更したので、平成29年度シカ捕獲推進事業費補助金交付要綱第7条第1項の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

- 1 変更の理由
- 2 変更の内容 (注)
- 3 変更申請後の補助金額 円
- 4 変更後の事業完了予定年月日 平成 年 月 日
- 5 添付文書 (変更があるもののみ添付してください)

(注) 変更の内容に応じ、適宜別紙1の変更計画書、別紙2に準じた変更収支予算書及び変更した関係書類を添付してください。

この場合、別紙1及び別紙2は、変更前と変更後を対比することができるよう変更部分を二段書きにし、変更前を括弧書きで上段に記入してください。

第3号様式 (第8条関係)

第 号
平成 年 月 日

高知県知事 様

(市町村長名) 印

平成 年度シカ捕獲推進事業費補助金実績報告書

平成 年 月 日付け高知県指令 第 号の補助金の交付決定 (変更決定) に基づき、下記のとおり事業を実施しましたので、平成29年度シカ捕獲推進事業費補助金交付要綱第8条第1項の規定により、関係書類を添えて下記のとおりその実績を報告します。

記

- 1 事業実績書 (別紙1のとおり) (注)
- 2 収支精算書 (別紙3のとおり) (注)
- 3 事業完了年月日 平成 年 月 日
- 4 添付書類 (該当するもののみ記入及び添付してください)
(1) 市町村等の事業実施主体及び対象者の支出が確認できる書類 (契約書、領収書等の写し)
(2) 交付対象者名簿 (別紙4)

(注) 別紙1及び別紙3は、変更前と変更後を対比することができるよう変更部分を二段書きにし、変更前を括弧書きで上段に記入してください。

第4号様式 (第8条関係)

第 号
平成 年 月 日

高知県知事 様

(市町村長名) 印

平成 年度シカ捕獲推進事業費補助金に係る
消費税仕入控除税額等報告書

平成 年 月 日付け高知県指令 第 号で交付決定 (変更決定) 通知があり
ました補助金について、平成29年度シカ捕獲推進事業費補助金交付要綱第8条第3項
の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

- 1 高知県補助金等交付規則第12条の規定による補助金額の確定額
(平成 年 月 日付け高知県指令 第 号による補助金交付決定額) 金 円
- 2 実績報告時に減額した消費税仕入控除税額等 金 円
- 3 消費税の申告により確定した消費税仕入控除税額等 金 円
- 4 補助金返還相当額 (3-2) 金 円

(注) 事業実施主体ごとの内訳資料その他参考となる資料を添付してください。

平成 年度シカ捕獲推進事業費補助金事業（変更）計画（実績）書

事業区分	事業内容	事業実施主体	事業量(基)	事業費(円)	事業費内訳(円)			実施期間	備考
					県補助金	市町村費	その他		
シカ捕獲推進事業	シカ用くくりわなの購入								
合 計									

- 注) 1 補助金を減額して申請する場合は、根拠（消費税仕入控除税額、所得税徴収額等）を「備考」欄に記入してください。
- 2 事業費に消費税相当額が含まれているか否かを「備考」欄に明記してください。
- 3 別紙1-2を添付してください。
- 4 変更計画書及び実績書については、変更前と変更後を対比することができるように変更部分を二段書きにし、変更前を括弧書きで上段に記入してください。

平成 年度シカ捕獲推進事業費補助金事業（変更）計画（実績）内訳書

番号	交付対象者氏名	くくりわなの種類	事業量 (基)	事業費 (円)	事業費内訳(円)			備考
					県補助金	市町村費	その他	
合 計								

20

注) 1 変更内訳書及び実績書については、変更前と変更後を対比することができるように変更部分を二段書きにし、変更前を括弧書きで上段に記入してください。
 2 番号及び対象者氏名は別紙4の番号、氏名と同じにしてください。
 3 くくりわなの種類は「押しバネ、松葉式バネ、引きバネ」の中から選択し、該当しない場合は「その他」としてください。
 4 くくりわなのカタログの写し及び計画は見積書（実績は領収書）の写しを添付してください。

収支予算書

1 収入

(単位：円)

区分	予算額	備考
県補助金		
市町村費		
その他		
計		

2 支出

(単位：円)

事業区分	予算額	備考
シカ捕獲推進事業		
計		

平成 年 月 日

この収支予算書は、原本と相違ないことを証明します。

(市町村長名)

印

収支精算書

1 収入

(単位：円)

区分	予算額	精算額	差引増減額	備考
県補助金				
市町村費				
その他				
計				

2 支出

(単位：円)

事業区分	予算額	精算額	差引増減額	備考
シカ捕獲推進事業				
計				

3 県補助金精算額

(単位：円)

補助金交付 決定額	精算事業費 総額	補助率	精算補助 金額

平成 年度シカ捕獲推進事業費補助金交付対象者名簿

次の者は、市町村の有害鳥獣捕獲等において、シカ捕獲に従事・協力することを確認しました。

平成 年 月 日

(市町村長名) 印

番号	氏名	住所	わな 猟 免許番号	免 許 交付日	狩 猟 者 登録番号 (H29年度)

注) 提出済みの交付対象者名簿から交付対象者を変更する場合は、変更前の対象者の情報に上書きしてください。

平成29年度シカ捕獲推進事業費補助金で購入した
くくりわなでの捕獲記録

下表のとおり報告します。

平成 年 月 日

(市町村長名) 様

住所

氏名

印

捕獲年月日	獣種			性別		鳥獣保護区 等位置図の 入射番号	捕獲の場所 (市町村大字名)	備考
	シカ	イノシシ	その他	オス	メス			
(例1) H29. 11. 15	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>		005	〇〇市△△町□□	例:埋設・成獣
(例2) H29. 12. 15		<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	006	〇〇市△△町□□	例:食用・子
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								

※1 平成29～31年度の各年度の捕獲記録について、翌年度4月20日までに市町村に必ず提出してください。

※2 記録に当たっては、表中の全ての項目について正確に1頭ずつ記入してください。捕獲が無かった場合は、表中は未記入のままとしてください。

※3 捕獲数が15頭を超える場合は、欄を継ぎ足して記入ください。

平成30年度希少野生植物食害対策事業

～絶滅危惧種をシカ等の食害から守るため～（平成20年から継続）

- ①全県的に希少野生植物の被害実態調査を実施し、次年度以降の防護柵候補地を計画。
- ②ニホンジカ等の食害被害による緊急性の高い植物に防護柵を設置。
- ③回復状況を確認するモニタリング調査を実施。

①調査

①希少種分布状況の把握

- 食害拡大地域把握
（現地聞き取り調査、シカ捕獲頭数など）
- 希少な野生植物の分布状況
（現地聞き取り調査、文献調査・標本データ、モニタリング結果）

②現地調査

希少野生植物の生育状況、食害被害状況確認
※シカ以外の食害も増加

③防護柵設置候補地の選定

対策が必要な種、優先順位、保護範囲決定

②防護柵設置

設置計画に基づき、保護が必要とされる植物生育エリアに防護柵を設置

H30

- ・香美市物部町久保影久保
（三額カンカケ）

柵延長：150m

対象種：

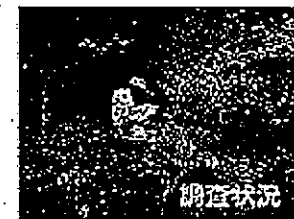
- オヤマボクチ（キク科）
- シコクシロギク（キク科）



③モニタリング

昨年までに設置した防護柵の効果の把握

- ・現地モニタリング（13地点）
- ・植物個体群や防護柵の破損状況把握及び簡易な補修
（全44地点）
- ・30年度の豪雨により被害を受けた柵の修繕



調査状況

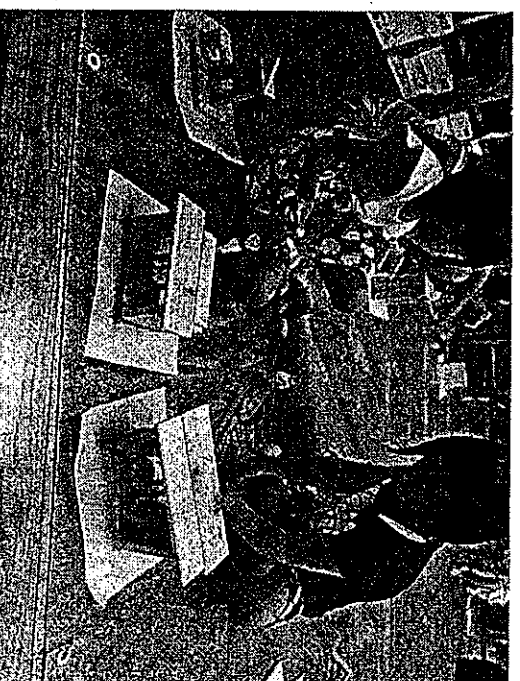
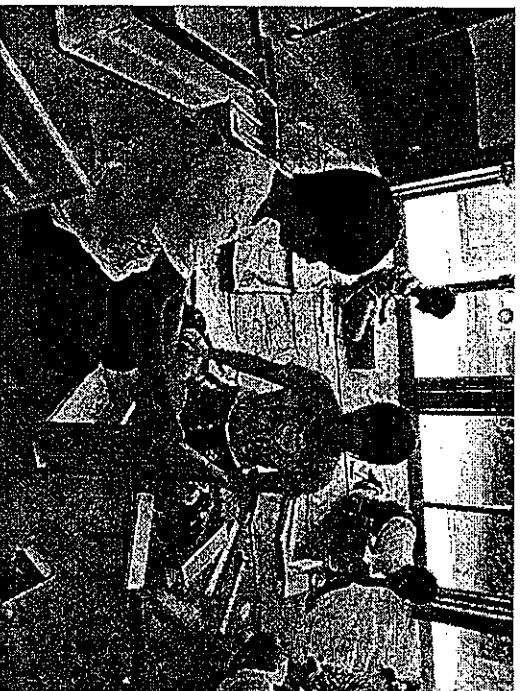


防護柵の補修等の状況

平成29年度 体験活動推進事業 活動実績

	団体名	実施日	活動内容	対象者	参加者	幼児	生徒 児童	保護者	教職員等	場所	講師名等
1	栲原小学校	8月22日	木工・竹クラフト	1～6年	59	0	54	0	5	栲原小学校	高芝・高芝・岩崎
2	ボーイスカウト	1月21日	燻製作り	幼・小	22	1	10	0	11	鏡川源流憩いの広場	植松
3	春野中学校	1月21日	木工	中2/3年	22	0	20	1	1	春野中学校	永富・小川
4	しみず幼稚園	2月17日	ネイチャーゲーム	幼児	199	83	0	100	16	しみず幼稚園	兼松・和田・森本・斉藤
				計	302	84	84	101	33		

実施日時	平成 29 年 8 月 22 日 14 時 00 分から 16 時 00 分まで
対象者・人数	低学年 29 名 高学年 16 名 計 45 名
活動場所	榊原学園 プレイルーム I. 2
活動内容	○低学年・・・端材を使って自由工作 ○高学年・・・マガジンラック
活動に対する 意見・感想等	低学年 ○木と木をくっつけるところやボンドをつける時、次はどこに木を付けようか考えながら作ることが楽しかった。 ○かわいいおうちができてうれしかった。 ○たくさんのお木の種類があつてその中からいろいろな木を選ぶことができて楽しかった。 ●木と木をつけようとしてもうまくくっつかず、あれこれと考えているうちに時間が過ぎて、イメージ通りのものが作れなかった。 高学年 ○やったことがない体験ができてよかつたし、家庭でも使えるものが作れてうれしかった。 ○釘を打った時、木からはみ出してしまうかもしれないという不安ですごく緊張して打つた。 ◎1年生の保護者から・・・できた作品を見たり、作っている過程の話を聞いて、子どもがどんな気持ちで作品に向かつて作っていたか、よくわかりました。毎年、できた作品を飾つていきたいと思います。 ☆また来年もお願いしたいと思います。





平成29年度 高知県教育委員会「指導者養成研修等」委託事業

自然体験活動企画担当者セミナー

極意を学ぶ

自然体験活動マネージャメント(概論)講座

■ 1.開催月日:

前期:平成29年11月18日(土)～19日(日)日帰り、宿泊可

(9時受付 9時半開講)

(会場)高知県四万十町「中津川集落活動センターこたま」

(受講費)無料 (宿泊)概算6,000円(夜なべ談議あり)

■ 2.募集人員:24名

■ 3.受講対象者:

- ・自然体験提供団体の方々
- ・教育関係者、教育施設職員
- ・集落活動センターに関わりのある方々
- ・地域おこし協力隊の方々
- ・高知自然学校連絡会加盟団体
- ・生涯学習等、自己研鑽を望む方

後期:平成30年2月11日(日・祝)・12日(月・振替休日)日帰り

(9時受付 9時半開講)

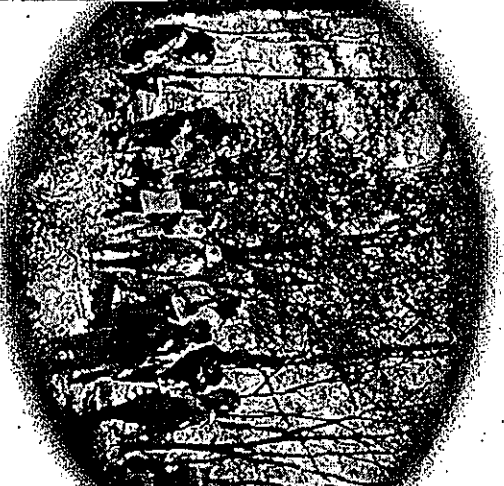
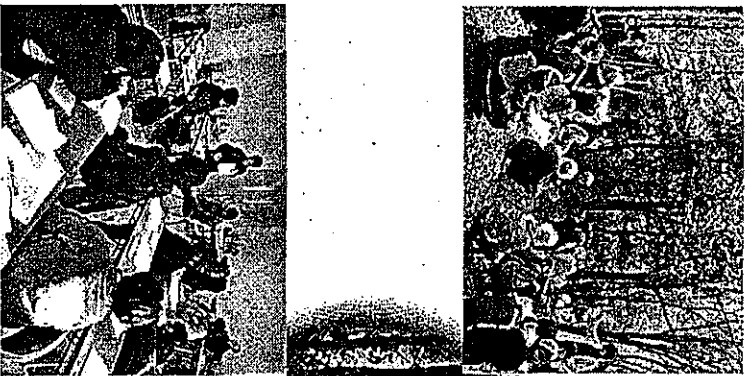
(会場)高知県香川郡いの町天王北1-4「高知県立高知青少年の家」

(受講費)無料 (個人材料が伴う費用は別途、徴収)、昼食持参

■ 4.申込締切 平成29年11月11日(土)

自分なりのスタイルで、ご希望のカリキュラムだけでも受講できます。

(*申込み時に、お伝えください)



自然を真ん中に
人を知り、元気になる仕掛けづくり



なぜ、人と自然をつなぐ教育(体験・学び)なのか、どう企画していくのか

主催:高知県教育委員会

実施主管:高知自然学校連絡会

4.概要

*本事業は、高知県森林環境緑地の交換を受けております。

自然学校・野外教育・自然体験事業・地域資源発掘事業・伝統文化継承事業・生涯学習事業・青少年育成教育等々、企画立案・イベントラクターやガイドとして、様々な自然学校に関連する事業を手掛けるスタッフ陣向けにエッセイリストとゼネラリストの両面を求められる人材育成・養成講座です。
 前期後期とも受講後は、希望により自然体験活動指導者養成研修等の講座講師や、各団体への講師紹介、自然学校ミーティングへの参画、高知自然学校連絡会会員となることができます。
 講師陣:県内各地で自然体験の場を経営・運営、提供されている方々を招聘
 ここでの「自然体験活動指導者」とは、広義な意味を持っており、地域おこしや地域活性化などに関わる人たちの個人・団体も含めます。

5.カリキュラム

進め方	履修分類	時間	履修タイトル	内容
1.自然体験の存在認識	自然体験活動知識I	1.5H	今なぜ、人と自然をつなぐ教育(体験・学び)なのか(1) ・持続可能な地域づくりと自然体験活動の課題 ・生物多様性について 講師:徳島県山正の森の会 兼松 万恵氏	なぜ、自然体験をするの? 事業をするにあたって主催者として自然体験の意義を捉えておく必要があります。自然体験の考え方について、いくつか紹介します。
		2.0H	自然体験活動のマネージメント基礎I ～即修履修、収支管理のコツ～ 講師:高知県県庁ラウンジイベントセンター 原田 真奈子氏	IPDを始めとする非営利組織におけるマネージメントを考えます。また、即修履修のコツなども学びます。
		2.0H	自然体験活動のバリエーション ～情景活動策から事業コンテンツ開発1～ 講師(休)：リアル出版 取締役・営業部長 坂本圭一郎氏	事業の立案・計画に基づきその事業展開を図るには参加者への強い「モチベーション」が必要で、そのために「広報」業務に効果的なスキルを整理し、チラシ作成やホームページ作成などでのPR活動を身につけます。
2.自然体験事業を回す	自然体験活動知識II	2.0H	自然体験活動の事業評価 ～回のため、誰が何に何にどのように評価するのか～ 講師:特定非営利活動法人高知県環境センター 藤 神田 健氏	POCAサークルPan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Action(改善)を学び、次のステップのための事業評価について整理していきます。
		3.0H	自然体験活動がもたらす地域社会との連携、認識 ～相関連動プログラムの運営から学ぶ～ 講師:中社川集落活動センター 西本五十鈴氏	野外活動に伴う各種事業において安全管理は重要ですが、具体的な事例などから学びます。
		10.5H	今なぜ、人と自然をつなぐ教育(体験・学び)なのか(II) ・自然への気づきを伝えるコツ ・ESDと自然体験活動の課題 講師:高知県県庁ラウンジイベントセンター 原田 真奈子氏	なぜ、自然体験をするの? 事業をするにあたって、主催者として自然体験の意義を整理しておく必要があります。自然体験の考え方についていくつか紹介します。
3.自然体験活動を創る	自然体験活動知識III	3.0H	プログラムデザイン 講師:中社川集落活動センター 西本五十鈴氏	プログラムとは、子どもの活動の二つのプロセスに関わっています。 一つは、単独で進行プログラムといった、活動の目的を達成するための外面的なプログラムです。もう一つは、メンバー一人ひとりの個性や関心のある内部的なプログラムです。プログラム・リーダーは両者のプロセスに関わることで、一人ひとりの相互作用を促進しているのです。これらの作用は「野外活動」などでは大きな意義を成します。授業の中で学び、各自は基礎知識として習得します。
		3.0H	野外活動(自然観察、ネイチャーゲーム等) 講師:ネイチャーゲーム コーチ・リーダー、保福社 坂本 真子氏 講師:山崎の Lab(ヒラユラ)主宰、木村アツホラクター 甲子 真由氏	野外活動の基本的なプログラム立案の原則なども学ぶ。また、プログラムデザインの原則や考え方について学び、実際にプログラムをデザインしてみよう。
		3.0H	割って体験(実習と組み) 講師:山崎の Lab(ヒラユラ)主宰、木村アツホラクター 甲子 真由氏	シミュレーションやネイチャーゲームなどのプログラムを「おもしろい」活動や活動の導入など、学校や地域の活動に取り入れられますか? シミュレーションに自信がない方、やってみたことがない方も、興味がある方、実際に体験し、その中で指導のポイントや工夫を学んでいきます。

6.申込み方法:

住所氏名・年齢・メールアドレス(24時間受信可能な)・連絡先(電話・携帯電話)を添えて、高知自然学校連絡会 事務局長 西本 まで、別途、受講のしおりをお送りします。
 メールでの申込みの場合: shimanto.life.56@gmail.com
 〒786-0316 高知県高岡郡四万十町大正中津川栗峰山624-1
 郵便での申込みの場合: 携帯 090-9700-7856(au)
 電話での申込みの場合:

自然体験活動企画担当者セミナー

～ 極意を学ぶ 自然体験活動マナーシメント(概論)講座 ～

ふりかえり

昨年までは、自然体験活動を指導するにあたり、各々の現場での運用スキル向上の養成研修でしたが、今年度は、自然体験活動を企画し経営する実務担当者側の立場にたった「マナーシメント講座」として開催しました。受講者は、前期後期併せて、述べ23名(県外3名)でした。

本講座を実施したことにより、ねらいがどうだったのか。受講者にとって、どうだったのか。「アンケート」をもとに指導者養成研修についてふり返ってみました。

◆全体としてのねらいはどうか(全体アンケートから)

- ・「自然」を素材に人を結びつけるスキル、大変良い学びでした。
 - ・とても充実度の高い講座。新たな発見、学びが沢山あった濃密な2日間。
 - ・自分の仕事を見つめ直すことができた。自分の方向性にすこく役立ちました。
 - ・考えるポイント、手がかりをもらえる貴重な機会でした。
 - ・色んな交流ができた。自然環境学習をしていながら、知らなかったことが多く沢山学べた。
 - ・ワークショップ、実践が楽しかった。
- (県内講師について)
- ・県内で自然体験活動に係わる方の経験に基づく話。講師との距離が近くて良い。

◆指導者養成研修の今、求められている方向

一つは、個別講義アンケートから、具体的な実技、実習の欲求を強く感じさせられました。もう一つは、全体アンケートから、「人と自然をつなぐ教育。次世代の子どもたちには、自然を学ぶ機会が必要だとあらためて感じました。」の感想から、更なる指導者人材育成の必要性を感じました。また、受講者層比率で自然体験活動団体48%、地域おこし関係 26%、個人17%、教育関係者 8%であり、教育関係者の参加が少なかつたのも課題の一つです。

おわりにあたり、

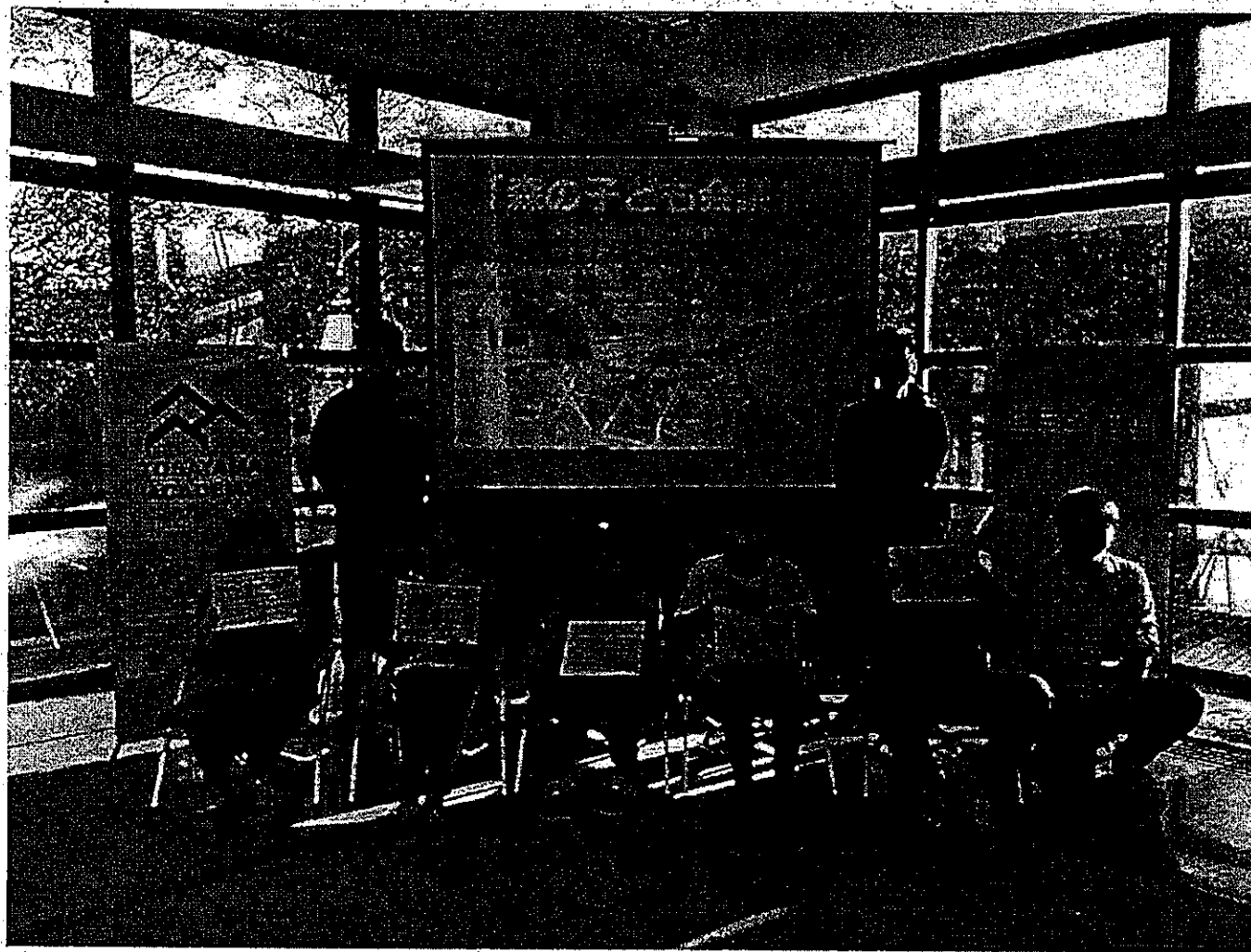
自然体験活動は、今後益々発展していくAI化の中で置き去りにならないように、人と自然をつなぐ持続的な教育として必要な役割だと思えます。今回のように民間のノウハウを活用した講座は、生きた教育として地域が元氣になります。その担い手を育てる役割に少しでも関わらせていただくことができました。併せて、関係者のご支援ご協力に、御礼を申し上げます。

平成30年2月

平成29年度「森の子ども会議」実施報告書

OSO/TO in TOSAYAMA ～アイデアを開放せよ！～

第1回平成29年11月12日、12月17日（計2日）



31



平成30年3月7日

特定非営利活動法人 土佐山アカデミー

研修概要等

■事業の概要

異年齢の子どもたちが中心となり地域の課題について話し合い、課題解決に向け、森林率日本一という本県の強みを積極的に活かしたプロジェクトを子どもたちが中心になって立案、実施する。また、取組から得られた成果を実施までのプロセスを含め、地域活性化モデルとし、県内に広く周知・広報するとともに他の地域への普及を図り、中山間地域の活性化につなげる。

日時：11/12(日)、12/17(日) ※スケジュール詳細は次ページ参照

場所：土佐山夢産地パーク交流館かわせみ、高川地区、桑尾地区、中川地区他

費用：1,000円程度/人（昼食・お茶等）

■企画の狙い

小学生～大学生が関わって、里山の地域課題を教材とした課題解決のプロジェクト立案に取り組むことにより、課題探求・合意形成・アイデア出し・地域の巻き込み方等の基礎を学ぶ。

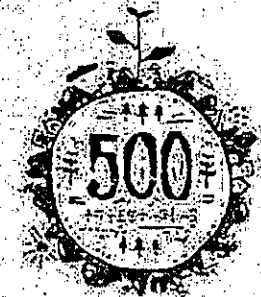
同時に、大学等で高知を離れても、自分の育った高知の課題を意識し仲間や資金やアイデアを得て実力をつけて戻ってくる、（まるで脂の乗った戻り鰹のように高知に戻ってくる、「次世代リーダー育成プログラム（戻り鰹教育）」開発の足がかりとする。

■対象・人数

- ・小学生（高学年）、中学生、高校生・・・計14名程度
- ・可能であれば平成29年度のプレ事業から平成30年度の本格実施まで継続して参加の意思のある児童、生徒。

■その他配布物（※別紙参照）

- ・「森の子ども会議」メンバー名刺
- ・受講認定証



スケジュール



■ #day 1 _平成29年11/12(日)

09:30 高知駅北口集合 (土佐山アカデミー車2台に分乗)
10:10 土佐山アカデミー着

10:15 挨拶・オリエンテーション・アイスブレイク

10:30 セッション①(1時間30分)
・会議ってなに?会議の手法?
・土佐山アカデミーの取組み方法
・課題×地域特性×自分の特技・好きなこと

12:00 昼食 (BAL土佐山)

13:00 セッション②(2時間00分)
山に人が巡る仕組みを作るアイデアを考えよう
課題を探るフィールドワーク

15:00 セッション③ (30分)
ふりかえり・宿題確認・名刺手渡し

15:30 土佐山出発

16:00 高知駅着・解散

■ #day 2 _平成29年12/17(日)

09:30 高知駅北口集合 (土佐山アカデミー車2台に分乗)
10:10 土佐山アカデミー着

10:15 挨拶・オリエンテーション・アイスブレイク

10:45 セッション④ (1時間15分)
持ち寄ったアイデアを発表
・映像視聴「オーベルシュ土佐山と中川地域」
・感想のシェア
・中川地域に移動

12:00 昼食 (とんとんの店)

13:30 セッション⑤(1時間30分)
・地域事業の手伝いと、地域の方々からのヒアリング
中川地域「キャンドルナイト」のろうそく設置
・アイデアの再考
ワールドカフェ
プロトタイプ作成 (LEGO等)
KPT分析手法による、アクションプランづくり

15:00 セッション⑥ (30分)
ふりかえり・今後のアクションを
宣言・受講認定証発行

15:30 土佐山出発

16:00 高知駅着・解散

■ #day 2



初日スタート時は少し緊張していた子どもたちが、比較的短時間でリラックスできたという点においても、キャンプ用品を使用したフレキシブルな会議空間や、ワーク外の空き時間に触れる土佐山の自然は、その後のディスカッションや発表の質の向上に十分な役割を果たした。

また、アンケートや子どもたちの感想を聞くと、知識として学んだ課題解決の思考プロセスとともに、ツリーハウス体験や椎の実の試食など五感を刺激する出来事が強く記憶に残っていることがわかった。このことから、土佐山の豊かな自然をフィールドとした会議は、柔軟な発想や開放感といった一過性の効果のみではなく「体験を通じた学びが記憶に残る」という長期的な成果が得られることがわかった。

今回は少人数での実施となったが、その分、個別のサポートや各参加者の発言や思考を考察する時間を十分に確保できた。異年齢の子どもたち同士で共通の課題を一緒に考えることが発想や視点にさらなる広がりにつながるよう、あえて年齢によって実施スタイルを区別することなく各ワークを進め、ファシリテーションにより場の成立を図る手法をとったことで、実際の地域社会の課題解決に向けた住民討議プロセスに近い感覚を経験してもらえたのではないかなと思う。

「森の子ども会議」は、参加者どうしの価値観や経験値の違いに加え、地域の人との交流において世代（時代）や生活環境の違いによる文化、思想などの相違を知り、学ぶ機会でもある。その中で課題解決を模索する手法を体感したことが、こういった形で子どもたちの中に残り、今後どのようなアウトプットを見せていくのか、継続的に見守りたい。

今回実施した学び・体験の要素

■ 1日目

- ①土佐山アカデミーが地域の課題への向き合い方
課題=資源、風の人・土の人・水の人、
- ②フィールドワークによる地域課題探索
- ③会議（アイデアを出し合うこと）の重要性
漢字探しゲーム
- ④地域の課題をプロジェクトにする方程式
- ⑤見つけた課題と自分の好きなことをかけ合わせる

■ 2日目

- ①オーベルジュ土佐山（中川地域）設立経緯のビデオを通じインプット
- ②フィールドワークにより実際の中川地域に触れ
地域方々の取り組みについてヒアリング
- ③自分の取り組んでいるプロジェクトにおける
アクションプラン作成と宣言（KPTワーク）



【細目事業名】森林環境保全事業
【細々目事業名】高校生森林環境理解事業

【H25～H29 活用額 3,722千円】【H30 見込額 890千円】

単位:千円

事業費の推移	決算額					計	
	H25	H26	H27	H28	H29		H30
総事業費	884	863	634	623	718	890	4,612
財源内訳							
森林環境税	884	863	634	623	718	890	4,612
一般財源							
その他							

【実施回数】

単位:回

学校名	実施内容	回数							計
		H25	H26	H27	H28	H29	H30(見込)		
四万十高校	事前学習	1	1	1	1	2	2	8	
	授業	7	7	5	3	3	2	27	
	フューリング	5	16	14	14	14	14	77	
	その他の環境学習	6	3	3	2	0	0	14	
	計	19	27	23	20	19	18	126	
高知北高校	事前・事後学習	0	0	0	0	2	2	4	
	授業	5	5	5	8	10	10	43	
	フューリング	3	2	3	7	3	4	22	
	その他の環境学習	0	1	2	2	2	2	9	
	計	8	8	10	17	17	18	78	
幡多農業高校	木工教室	1	1	6	6	6	6	26	
	間伐材利用	2	17	14	14	13	14	74	
	計	3	18	20	20	19	20	100	
合計	30	53	53	57	55	56	304		

事業評価シート
(実績)の数値
⇒ 81

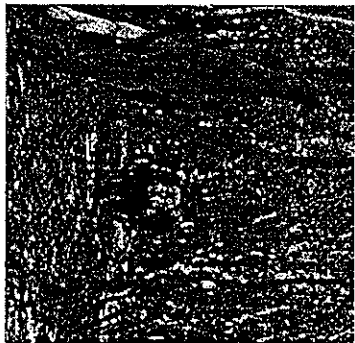
平成29年度事業実績報告書

四万十高等学校

事業名	目標	活動内容	課題	備考
四万十川流域の自然と人との共生	四万十川流域の森・川・海のつながりをフィールド学習を通して学習するとともに、本来の森の役割、生態系の成り立ち及び四万十川流域の自然のあり方について考える。	<p>[1学期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5/10 事前学習(1年 男4) ・5/17 授業「森と川と海」森学習①(1年 男4) 四万十町大正 市ノ又原生林 講師:森林インストラクター 塚地俊裕氏 ・6/14 事前学習(1年 男4) 身近な貝類の生態について 講師:足摺海洋館 京極直樹氏 ・6/23 授業「森と川と海」海学習①(1年 男3) 黒潮町佐賀 塩屋の浜 講師:高知商業高校定時制 寺尾正史氏 ・7/14・15 黒尊研修(3年 男5 女1) 四万十市西土佐 黒尊川 講師:魚と山の空間生態研究所 山下慎吾氏 <p>[2学期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9/6・7 授業「森と川と海」海学習②(1年 男3) 土佐清水市 高知県立足摺海洋館 講師:黒潮生物研究所 中地シュウ氏 ・11/11・12 人工林の植生調査 (1年男6 2年男3 3年男4) 四万十町大正 四万十町森林組合 四万十町結の森協議会 <p>[通 年]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四万十川および橋原川の水質調査(毎月1回) (1年男4 2年男3) 高知県林業振興環境部環境共生課 	<p>体験を重視した学習活動により、森林の重要性と自然環境問題について生徒自ら考えることができた。また、学習内容を校内外で発表することで社会性の伸長を目指すキャリア教育にもつながっている。本年度は、四万十町大正で実施している人工林の植生調査と関連付けて、市ノ又原生林FWを深化させた。四万十川流域の本来の植生について学ぶことができた。</p>	

(注)1 「目標」、「活動内容」、「課題」の各項目は、環境教育・キャリア教育の視点から記入すること。
 (注)2 活動内容は年間プログラムのなかでおこなった具体的な活動を学期ごとに記載するとともに、内容やねらい、活動フィールドや連携団体、講師などを記載する。
 (注)3 必要に応じ増頁すること。

四万十川流域の自然と人との共生



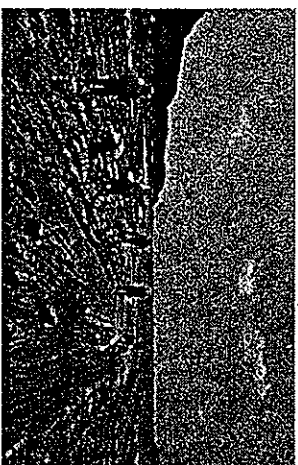
森学習



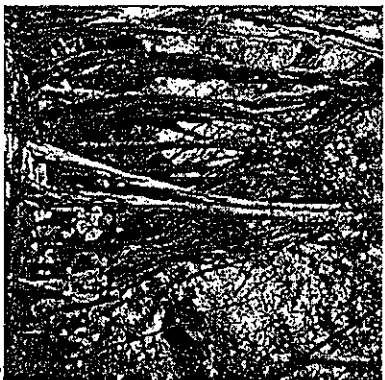
黒尊研修



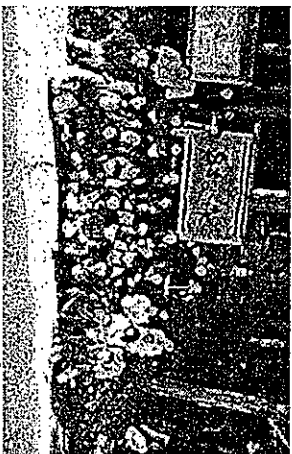
海学習①



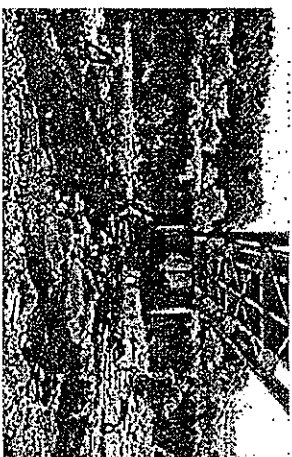
海学習②



屋久島研修



結の森植生調査



水質調査

【細目事業名】森林環境保全事業
 【細々目事業名】高校生後継者育成事業

【H25～H29 活用額 1,509千円】【H30 見込額 707千円】

単位:千円

事業費の推移	決算額						計
	H25	H26	H27	H28	H29	H30(見込)	
総事業費	182	219	354	392	362	707	2,216
財源内訳							
森林環境税	182	219	354	392	362	707	2,216
一般財源							
その他							

単位:回、人

字校名	研修	回数										計				
		H25	H26	H27	H28	H29	H30(見込)	H25	H26	H27	H28		H29	H30(見込)		
高知農業高校	車両系建設機械	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	6	51
	可搬式林業機械	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	6	83
	計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	12	134	
	車両系建設機械	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	6	57	
播多農業高校	可搬式林業機械	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	19
	計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	7	76	
窪川高校	車両系建設機械	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	27	
	可搬式林業機械	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	29	
構原高校	車両系建設機械	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	16	
	可搬式林業機械	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	12	
合計	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	28	
	車両系建設機械	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	28	
合計	計	3	31	4	48	7	40	7	48	7	54	7	7	35	294	
	車両系建設機械	3	31	4	48	7	40	7	48	7	54	7	7	35	294	

平成29年度事業実績報告書

高知農業高等学校

事業名	目標	活動内容	課題	備考
可搬式林業機械(チェーンソー・刈払機)研修	可搬式林業機械研修 林業に従事するために必要なチェーンソーや刈払機の構造や安全な操作、点検についての知識と技能を習得する。 特にチェーンソーについては、本校の演習林実習で最も扱う機械であるため、安全で適切な操作を身につけさせる。	可搬式林業機械研修 森林総合科 2年 18名参加 1日目～3日目 (学科) ◇伐木作業・チェーンソー・振動障害及びその予防に関する知識の習得 ◇刈払機に関する知識 ◇関係法令の理解 ◇点検及び整備 (実技) ◇伐木の方法 ◇チェーンソーの操作 ◇刈払機の作業 4～5日目 (実技) ◇チェーンソー及び刈払機の取り扱い技術	高校生にとっては技術向上や進路保障につながる取り組みであり、来年度以降も継続して欲しいです。 宿泊する生徒のために初日と最終日にバス送迎できるように、賃借料をつけていただき感謝しています。 本年度は、森林研修センターサイドでテキストを準備していただいているが、来年度については、研修センターに回答を求めても明確な回答が得られなかったため、30年度事業計画の予算に計上したい。	活動場所: 高知県立森林研修センター 連携団体: 高知県労働力確保支援センター
車両系建設機械運転技能研修(整地・運搬・積み込み用及び掘削用)	車両系建設機械運転技能講習 林業の現場で幅広く使用される車両系建設機械の種類や構造、操作について理解を深め、始業前の点検から作業後の保管までが安全かつ確実に実行できる技能を習得する。 資格の取得や継続した学習により、現場での実践に生かせる知識、技術を身に付ける。	車両系建設機械運転技能研修 森林総合科 3年 8名参加 1日目～2日目 (学科) ◇走行・作業に関する装置の構造、取り扱い及び作業に関する知識の習得 ◇運転に必要な一般的事項に関する知識の習得 ◇関係法令の理解 ◇学科試験 (実技) ◇走行の操作技能習得 3～5日目 (実技) ◇走行の操作技能習得 ◇作業のための装置の操作技能習得 ◇実技試験		

(注)1 「目標」、「活動内容」、「課題」の各項目は、環境教育・キャリア教育の視点から記入すること。

(注)2 活動内容は年間プログラムのなかでおこなった具体的な活動を学期ごとに記載するとともに、内容やねらい、活動フィールドや連携団体、講師などを記載する。

(注)3 必要に応じ増頁すること。

[可搬式林業機械講習 実習風景]



画像①



画像②



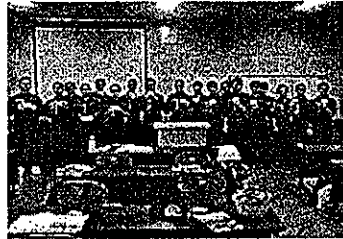
画像③



画像④



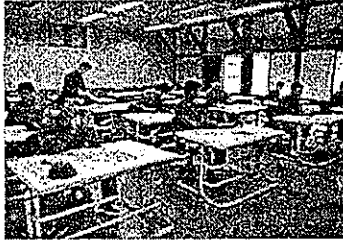
画像⑤



画像⑥

画像①	初日オリエンテーション及び座学
画像②	チェーンソー実技講習 伐倒方法(受口・追口)
画像③	チェーンソーの構造理解
画像④	刈り払い機実技講習
画像⑤	刈り払い機の刃の目立て実技
画像⑥	全日程を終えた18名の生徒

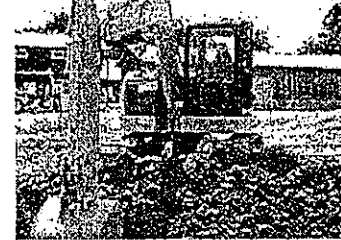
[車両系建設機械技能講習 実習風景]



画像①



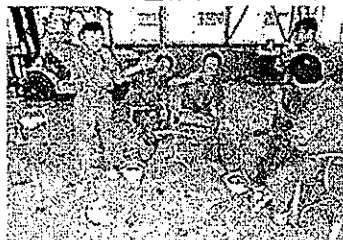
画像②



画像③



画像④



画像⑤



画像⑥

画像①	初日オリエンテーション及び座学
画像②	ブルドーザ技能講習
画像③	バックホウ技能講習
画像④	ホイールローダ技能講習
画像⑤	待ち時間の風景
画像⑥	全日程を終えた8名の生徒

○ 平成29年度 山の学習支援事業一覧表

市町村	学校名	対象人数	学習テーマ	主な学習内容	
安芸市	下山小学校	8	しいたけ栽培を体験し、自然の恵みを味わう	しいたけ栽培	
	土居小学校	59	大自然の豊かさにふれ、自然環境に目を向けよう!	千本山登山、木工体験、しいたけ栽培等	
	赤野小学校	26	赤野川周辺の自然を知ろう、学校林について学習しよう	森林環境学習、赤野川観察、水生生物調査、木工体験(森林研修センター)、樹木学習、しいたけ栽培等	
	井ノ口小学校	50	自然のすばらしさを知ろう	しいたけ栽培、森林環境学習等	
奈半利町	奈半利中学校	27	ふるさとの自然を見つめなおそう	巣箱製作、間伐・枝打ち・植林体験等	
北川村	北川小学校	53	豊かな自然の恵みに感謝しようPART2	木工体験、しいたけ栽培等	
室戸市	佐喜浜小学校	9	佐喜浜大好き! もっと知ろう! 佐喜浜のこと	親子登山、林業関係機関・木質ペレット工場の見学、佐喜浜の備長炭づくり	
香美市	大新小学校	49	山に親しみ、山に学ぶ児童の育成	地域の山の体験、コンニャク作り、塩の道ウォーキング、しいたけ栽培等	
	大宮小学校	77	自然に感謝(5年生)、塩の道について学ぶ(4年生)、アサギマダラの生態と行動について学ぶ(3・4年生)	水と森林についての学習、塩の道ウォーキング、植樹、林業就業者の講話、アサギマダラのマーキング等	
	片地小学校	82	見て、触れて、感じて考えよう。山、川、海、森林の大切さ!	植樹、川の上流から河口までの観察、アサギマダラのマーキング、木工体験、山の暮らしについての学習等	
	香長小学校	78	森林の環境について考え、生命を育む自然の尊さを学ぶ	校区内の自然に触れる、木工体験、ケナフを育てる、ラス巻き体験、ケナフを使った卒業証書作り等	
	橋目小学校	115	わたしたちのたから〜香美市の山・物部川〜	自然体験・クラフト体験(南喜ヶ峰、森林総合センター)、山と川のつながりについて、山の暮らし体験等	
	橋入小学校	71	山とあそぼう	クラフト体験・森林散策(森林総合センター)、自然体験(南喜ヶ峰、鏡野公園)、間伐体験	
	山田小学校	172	ふるさと香美市のよいところを探そう	香美市の上水道と森林の働きについての学習、木村ストックヤード見学、間伐体験等	
	鏡野中学校	121	香美市の森林資産を知り、守り、活用につなげる物部川水系の学習	香美市の地形や自然、国土保全と森林環境の関わりについて、鹿の食害について、自然体験(南喜ヶ峰)等	
	香北中学校	27	山の活動を通して自主性を育み、郷土の森林や環境について理解を深める	槻ヶ森登山、木工体験、林業就業者の講話	
	大橋中学校	24	持続可能な自然環境を地域と共に守り、再生させる	ラス巻き活動(さおりヶ原)、塩の道清掃活動、間伐体験、しいたけ栽培等	
	高知市	第六小学校	136	学校や地域の自然について学ぶ環境教育	水生生物観察(鏡川)、木工クラフト体験、アカマツ保全プロジェクト、山、川、海の関係についての学習等
		旭東小学校	287	体験を通して自然や森林に親しみを持とう	ネイチャーゲーム、どんぐり探し、万葉鏡製作、森林散策、間伐体験等
		五台山小学校	16	森林と人のかかわりを知る	地元の方の講話、竹工作、お花炭作り、木工クラフト体験(森林研修センター)、薪作り、しいたけ栽培等
		高須小学校	117	「草花・樹木を通して自然を考えよう」	草花や樹木を使ったものづくり、手漉き和紙・草木染め体験、森林学習・森林体験(南喜ヶ峰)、しいたけ栽培等
		一宮小学校	94	緑豊かな高知の森林を守ろう	環境問題と森林の働きについて、ドングリ植樹・間伐体験・林道整備・木の名札付け(一宮小学校)等
		久重小学校	51	本県の森林資源や山の環境保全、林業の大切さについて、県立森林研修センターで現状を深く学び、自分たちの住んでいる久重地区の森林環境についても考える	たけのこ掘り体験、自然体験(森林研修センター)、木工体験、竹炭作り、バイオマスについての学習等
		一ツ橋小学校	62	森林県高知の山の魅力を探ろう	森林学習、ネイチャーゲーム・木工体験(森林研修センター)等
	泉野小学校	560	いずみの森を楽しもう	たけのこ掘り体験・森林体験・アスレチック体験(いずみの森)、木工体験、しいたけ栽培等	
	横浜新町小学校	80	いのちをみつめて(森林学習を通して)-地球のいのち-	森林学習、遠征見学(海の恵みと森林との関わり)、ネイチャーゲーム・森林散策(森林総合センター)等	
	介良湖見台小学校	272	森林の恵みを生活に生かそう	山の土の中の生き物観察、万葉鏡作り(森林研修センター)、樹木学習、木工体験、しいたけ栽培等	
	横内小学校	578	地域の自然のよさを知り、森林の働きを学習しよう	松の手入れ、森林学習、環境学習、間伐材の再利用、紙漉き体験等	
	はりまや橋小学校	68	高知の木や森林について学習しよう	森林学習、森林体験・木工クラフト体験(森林研修センター)、樹木名札付け等	
	横浜中学校	317	身近な山・川・海のつながり	南喜ヶ峰登山、学習自然林清掃活動、森林学習(エ石山)等	
	義務教育学校行川学園	45	森林と私たちの暮らしの結びつきを考えよう	登山(槻ヶ森)、しいたけ栽培、山間部における防災学習等	
南国市	薫ヶ池中学校	152	学校林を活用した森林環境教育	間伐・枝打ち体験(学校林整備)、木工体験、ツリークライミング体験等	
学校法人高知学園	高知小学校	303	森林や植物について学ぶことで、自然の恵みの大切さを知り、豊かな自然環境を守っていくこととする態度を育てる。	学校周辺の植物観察、森林環境学習、森林体験、木工体験等	
大川村	大川中学校	13	学校隣接林等を活用した森林環境教育	森林環境学習、樹木名札の製作と設置、ベンチ・巣箱等の製作と設置、しいたけ栽培等	
大豊町	おおとよ小学校	9	緑の大豊町に学ぼう	「大杉さん」について調べよう、樹木園さんによる講話、ネイチャーゲーム、間伐体験、木工体験等	
本山市	2校	20	嶺北地域の山と生活(森林学習と炭づくりを通して)	地域の森林学習、間伐体験、炭作り体験等	
土佐町	土佐町小学校	24	土佐町森林プロジェクト	土佐町の役場見学、間伐・枝打ち体験、木工体験等	
いの町	神谷小学校	18	神谷の森の恵みに感謝(仁淀川との触れ合い)・土佐和紙の学習を通して	カヌー体験、土佐和紙についての学習、紙漉き体験、種取体験等	
	神谷中学校	17	神谷の森の恵みに感謝(仁淀川との触れ合い)・防災学習を通して	カヌー体験、樹木の手入れ作業、防災マップ作り、種取体験等	
	香北中学校	43	香北の川・山、そして人との関わりを体験的に学ぶ〜香北を知り、香北を体験し、香北を考える〜	炭焼き体験、森林学習、カヌー体験、間伐体験、木工体験、紙漉き体験、ネイチャーゲーム等	
仁淀川町	別府小学校	46	高森山に花を取り戻し、地域の宝としよう	遊歩道散策、樹木名札設置、樹木観察、遊歩道清掃等	

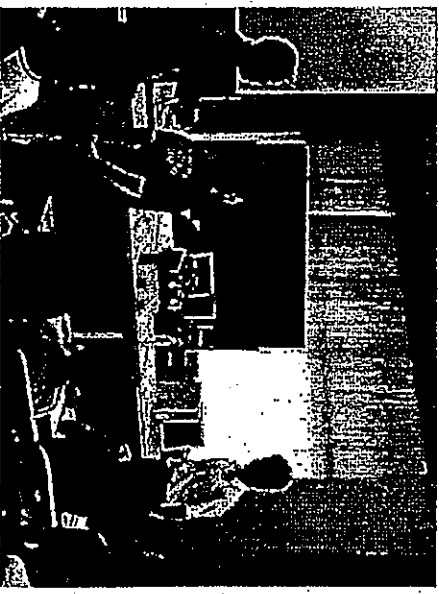
市町村	学校名	対象人数	学習テーマ	主な学習内容
日高村	目下小学校	123	人と自然のつながりを考えよう～山や森林をとおして～	水害と山や森のはたらきの学習、水生生物調査、森林・自然環境学習、木工体験等
	龍溪小学校	18	身近な山について知ろう	樹木の名札付け、間伐体験、木工体験、林業就業者の講話、南喜ヶ峰での自然体験、記念植樹等
	日高中学校	84	身近な自然に触れ、森林の役割やわたしたちの日常生活との関わりについて学ぶ	森林環境学習、森林体験、ネイチャーゲーム、バイオマスについての学習(講話、工場見学)等
須崎市		223		
	吾桑小学校	75	森林と深く関わりのある仕事に従事している方々のお話や、様々な体験活動を通して、森林の働きや自然環境の大切さを学ぶ	牧野植物園見学、南喜ヶ峰森林公園見学(森林体験)、早明浦ダム見学、森林と自然災害についての講話等
	南小学校	35	豊かな森林・自然環境を学び、体験活動や自然観察を通して生きる力を育む	森林環境学習、森林についての講話(森林研修センター)等
	新荘小学校	20	わたしたちの新荘川と森林の働き	新荘川の水質検査と水生生物調査、竹細工、自然・木工体験(森林研修センター)等
	南中学校	20	豊かな森林・自然環境を学び、体験活動や自然観察を通して生きる力を育む	森林環境学習、木工体験等
四方十町	米奥小学校	14	ふるさとの山の恵みを感じよう	四万十川の水生物調査、カヌー体験、野鳥観察、巣箱作り、樹木名札設置、しいたけ栽培等
津野町	栗山小学校	124	津野町の豊かな森林環境の体験学習	しいたけ小屋作り、シイタケ栽培、リース作り、木工体験等
		124		
宿毛市	沼上中学校	10	郷土の川・山のはたらきを知り、明日を考える	篠山清掃登山、地域の花作り、自然学習(山・川・海について)、環境啓発看板の修復等
	宿毛中学校	173	自然の中での体験やボランティア活動を通して自主性を涵養し、郷土の自然や環境について理解を深める	親水公園の清掃活動、木工体験、林業就業者の講話、しいたけ栽培等
	片見中学校	151	森林保全の重要性を知り、山・川・海のはたらきについて学習する	森林学習、木工・クラフト体験、篠山登山、立て看板及び標語の製作等
	山奈小学校	101	山・川・海での活動を通して山の大切さを学ぶ	山・川・海での学習、木工体験、ツリークライミング、ミニ門松作り、炭焼き体験等
	松田川小学校	48	山・川・海のはたらき	樹木観察、樹木名札設置、木工体験、木質ベレット・バイオマス発電見学等
	小気菜小学校	32	森と人のかかわりを知る	樹木観察、木工体験、森林が育む海についての学習、しいたけ栽培等
四方十市		513		
	中村小学校	250	～山・川・海 四万十川の源を知ろう！～	川と森林の関係について、木工体験、樹木観察、山菜採り等
		31	身近な自然環境に関心を持ち、森林と自分たちとの関わりを知る学習を通して、自然を愛し、地域を愛する心	木工体験、登山、木の利用による火起こし等
	利國小学校	78	森林体験学習を通して、地域の自然や環境について考えよう	森林環境学習、木工体験、カヌー体験、ふるさと学習、しいたけ栽培等
	栗中筋小学校	63	森林の大切さや地域の基幹産業であった林業の今昔等について理解を深め、山や森の環境を守ろうとする	四万十川流域の森林について、地元の林業について、森林や川の働きについて、木工体験等
	西土佐小学校	11	山と川と私たち～ふるさとの自然が語りかけてくるもの～	植物観察、河川の水質調査、樹木学習、山の暮らし学習等
土佐清水市	三崎小学校	51	故郷の海・川・山のはたらきを知り、自然を守ろうとする意欲を育てる	山と人の関係について、カヌー体験、八面山登山、木工体験等
		63		
		502		
	中浜小学校	12	ふるさとの恵みに感謝し自然環境について学ぶ～足摺岬の椿を守り育てる～	やぶ椿観察、木工クラフト体験、やぶ椿の種苗定植、白泉山の散策等
黒潮町	三崎小学校	2		
	拳ノ川小学校	16	森林の与える恵みを知り、森林保護・環境保全の大切さを学ぶ	ふるさとの川の恵み体験、地域学習、海浜学習、ネイチャーゲーム、環境保全啓発用看板作り、間伐体験等
		16		森林保全学習、木工体験、山での防災学習、栗拾い、山芋堀り、アケビ採り等

平成29年度山の学習活動報告書 (須崎市立南小学校)

「活動内容」

(1学期)

1、「森林環境学習教室」(1)：(森林のはたらきを学ぼう)



7月10日(月)高知県森林協会から講師二人に來校していただき、小学校5年生、6年生と中学生が森林のはたらきについて学習した。高知県は全国有数の森林県であることや、森林には土砂災害防止機能や環境保全機能、快適環境形成機能など多くのはたらきがあることを知り、改めて地域の自然環境を考える機会となった。土砂災害防止機能については実験も演示され、楽しく学習することができた。

2、「森林環境学習教室」(2) (豊かな自然と作文：作文「さんりん」への応募)

上記1の学習の後、南小学校5・6年生と中学生が、児童・生徒作文集の「さんりん」に作文を応募して、「緑ふれあい賞」に2名が入選した。

作文では、各自が事前の学習で学んだことを活かし、自然のことについて考え作文にまとめました。応募した作文を集会において読むことにより、森林や自然環境のことについての校内での啓発活動を図ることができた。



【クリーンキャンペーン：地域の環境保全活動】

3、【森林環境学習教室】(3) : (学校周辺の森林環境と家族愛の作文)

第9回「家族愛作文コンクール」では自然豊かな南地区で暮らして、自然の素晴らしさやその環境中で暮らしている家族対しての感謝の気持ちを感想文に書いて応募した。その結果、8月27日(日)に須崎市民文化会館で表彰式が行われ、小学生1名が入選し、小学生1名と中学生1名が佳作に選ばれました。



4、【森林環境学習教室】(4) : (森林と地下水の関係)

地域の人材を講師に、南地区は地下水を活用して稲作をしていることを学び、その水は周囲の森や林がダムのはたらきをしていることなど、地域の森林環境と地下水の関係について学習しました。



【南地区の稲作は、地下水を使って行っており森林の重要性の話】

(2学期)

5、 「木の美の教室」： (木の美の採集とクラフト制作)

小学1年生が学校周辺の森林に行き、どんぐりなどの木の実を探ってきて、それを材料に工作を行った。それぞれの色や形状をうまく利用し、一人一つずつ作品を仕上げた。子供たちの創造力を養うとともに、学校周辺の自然を学び、森林環境についての興味関心を高めることができた。



6、 「森林体験学習」： (浦喜ヶ峰森林公園で森に親しまおう)

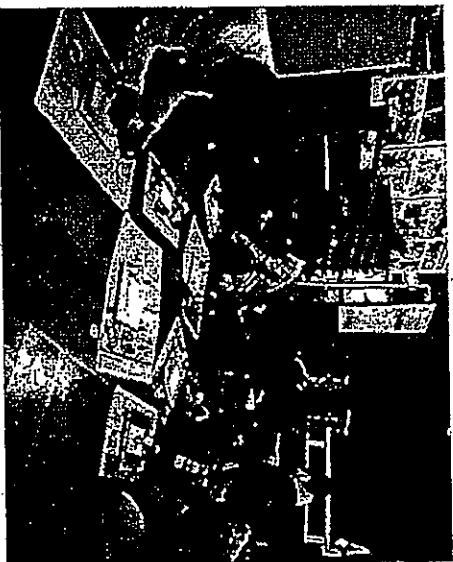
(1) 秋の山に親しむと同時に体験型プログラムで学習することにより、自然の豊かさを体感する。

(2) 6年生のリーダーを中心に、みんな仲良く行動し、楽しい思い出になるようにする。

上記の二つを目標にして、10月14日(土)に全校児童で、貸し切りバスにて浦喜ヶ峰森林公園へ行き、ネイチャーゲームや壁飾りづくりなど、体験的に山の学習を行った。特にネイチャーゲームでは、実際に森の中に全員が入って活動を行ったが、普段漠然と見ている木や草花をいろいろな観点から見ることができ、充実した山の学習を行うことができた。



【ネイチャーゲーム】



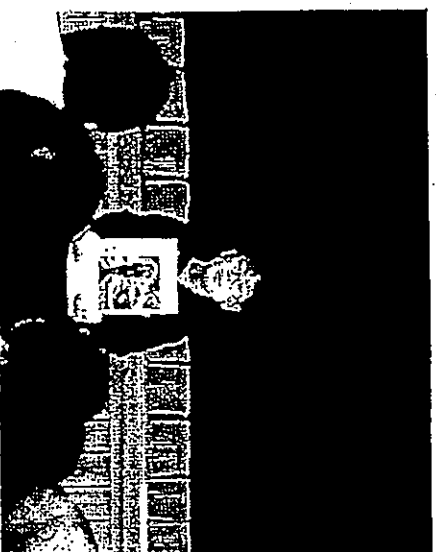
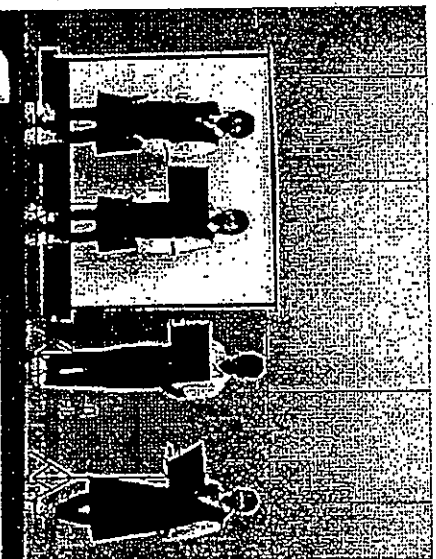
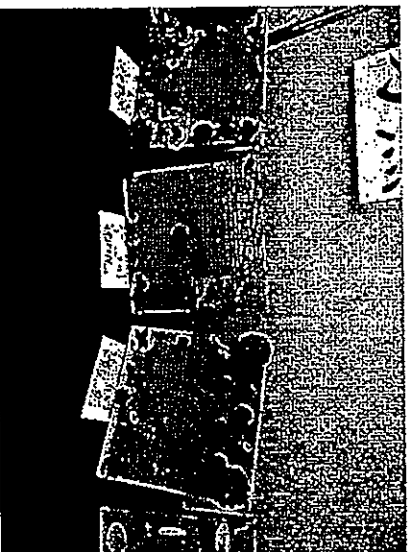
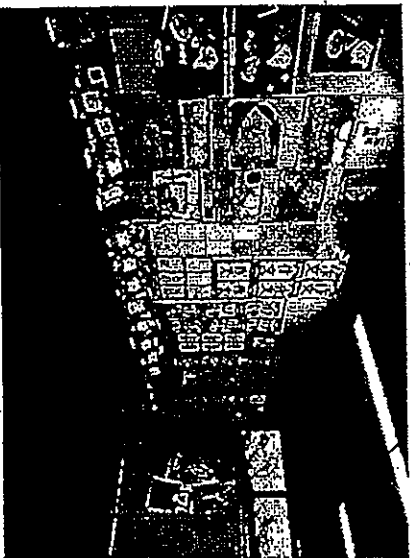
【壁飾りの制作】



【広場でたくさん遊びました】

7 「森林環境学習教室」 (5) : (文化祭)

11月4日(土)、文化祭において、4月から学習してきた森林や地域の自然環境についての体験活動や自然観察についてまとめて展示したり、スライド等を活用しながら発表しました。

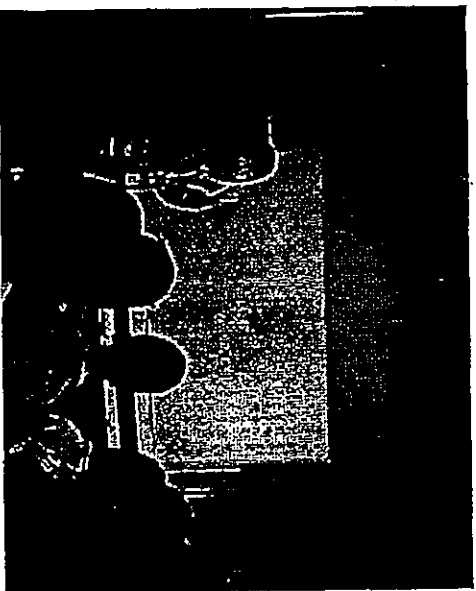


【文化祭の展示や発表のようす】

(3学期)

8 「年間活動のまとめ」

年間を通じて学習した子供たちの体験や観察などの学習の成果を模造紙やスライド等を使って、集会で発表し学習のまとめとした。



【集会での発表の様子】

(最後に)

本年度、「山の学習支援事業」を受け、主に上記のような学習活動を行った。今年度の目標を、「高知県の森林環境について、体験活動や自然観察を通じて学び、ふるさとの自然について考え、行動できる児童を育成する。」としたが、特に甫喜ヶ峰森林公園で行った森林体験学習は、その目標に迫る内容であり、高知県の山の豊かさを実感できる内容であったと思う。次年度もこのような社会体験学習を仕組みたいと考えている。

本事業を通じた学習は、郷土の自然や山に触れ、森林や地域の自然の中での体験学習ができて、そのことで、郷土を愛する心や地域の一員であることの自覚を促すきっかけとなっている。さらには、そういった活動をもとにして、自ら考え行動できる人間へ成長させていくことを学校の目指すところとしている。

「山の学習支援事業」を行うに当たり、関係機関の皆様方からいただきましたご指導やご支援に感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。

人と森が仲良くなつて、すてきな未来につながるがってゆく。

マモリ

マモリ

No. 2

Summer 2017



【マモリ総集編1】

守ろう！学ぼう！

森林の環境保全機能を、
まもり野外授業で体験
間伐された山、されていない山に
入ってみよう！

マモリン、教えて！
どうして間伐つをするの？

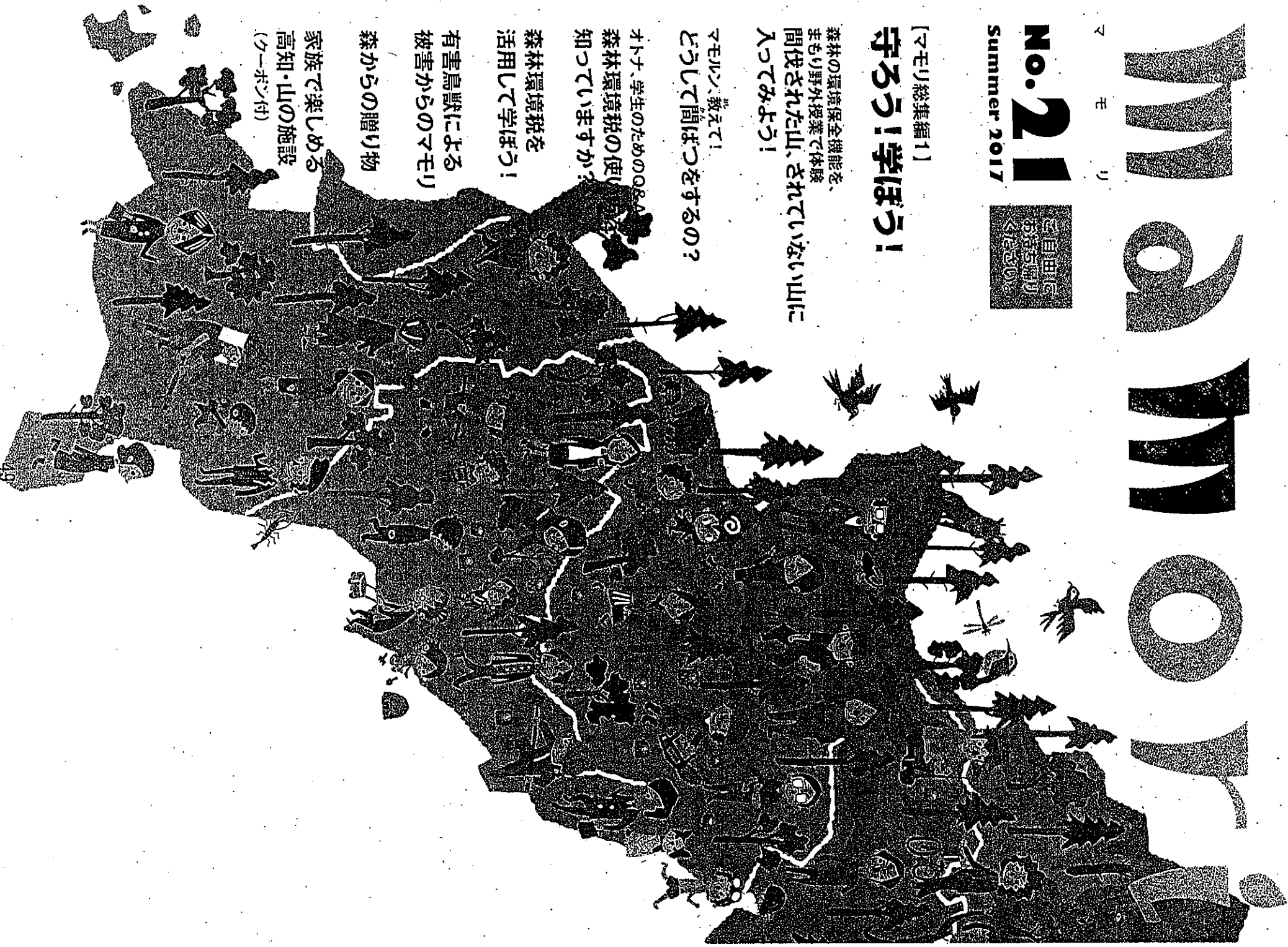
オトナ、学生のためのQ&A
森林環境税の使い
知っていますか？

森林環境税を
活用して学ぼう！

有害鳥獣による
被害からのマモリ

森からの贈り物

家族で楽しめる
高知・山の施設
(クーポン付)



ママのメモリス

No. 22

EVERETT COLLECTION

ご利用にお持ち帰りください。



mamoru's is a service that helps you protect your memories. We provide a secure online storage space for your photos, videos, and documents. Our easy-to-use interface allows you to upload and share your memories with family and friends. Mamoru's is the perfect way to keep your memories safe and accessible for years to come.



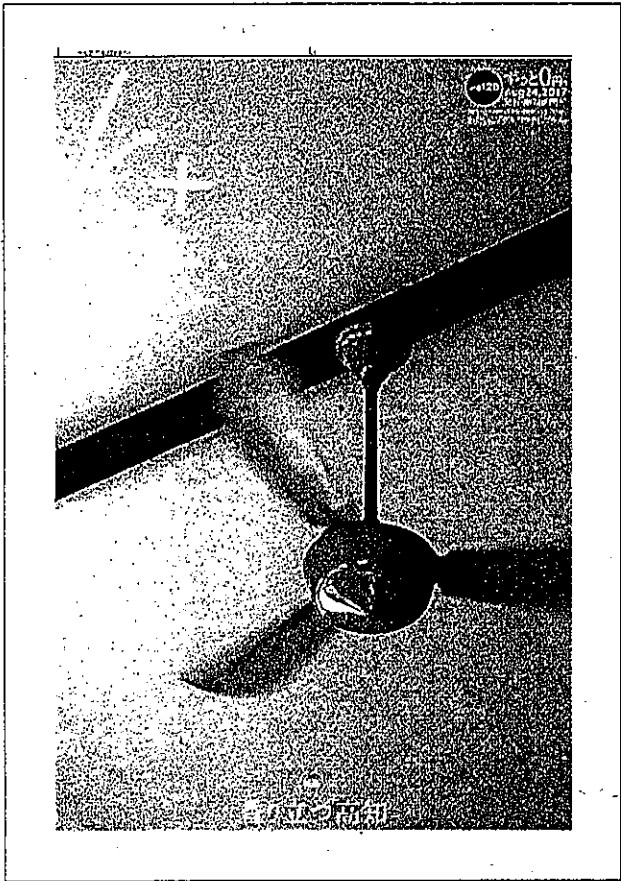
第四期森林環境税のあり方の検討に関する広報等委託業務

平成30年3月27日

報告書

概要 | 広告スタートにあたり、スタートは大きくロゴをみせることで森林環境税の認知拡大を図る

表紙



掲載見開き頁

Report

【第1回】四万十川で水棲生物について学ぼう！

ツタエル、ツタワル

TEN-SHO

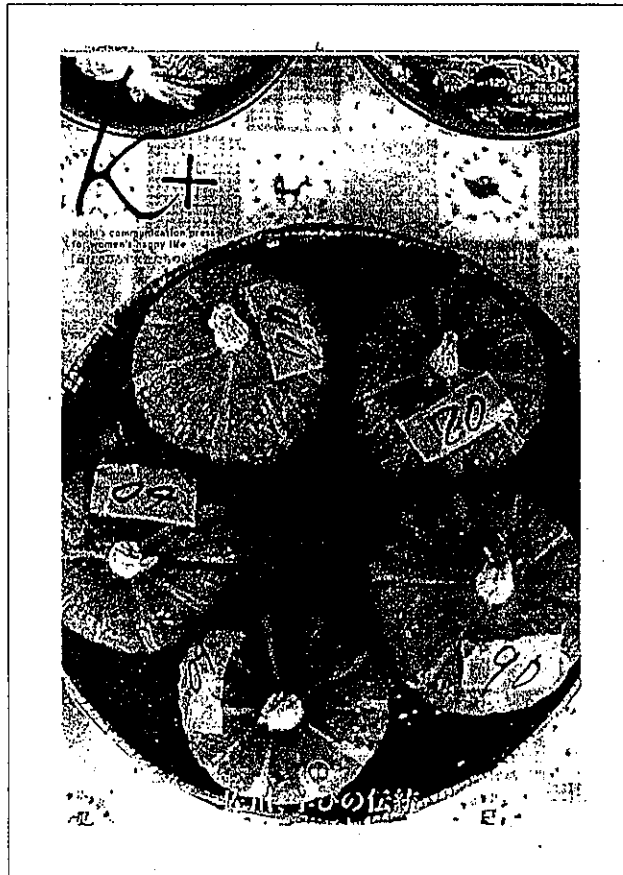
500円が残す、森林未来

+LIVE

4/10

概要 | 連載2回目は森林環境税がどのように使われているかを紹介

表紙



掲載見開き頁

文教の町、佐川
人を育てる熱い意志

佐川、学びの伝統

山の仕事を支える

Main body text for the '山の仕事を支える' article.

佐野吉太郎が学んだ
名教員史
Main body text for the '佐川、学びの伝統' article.

500円が残す森・林未来 Vol.2

森林環境税の使われ方

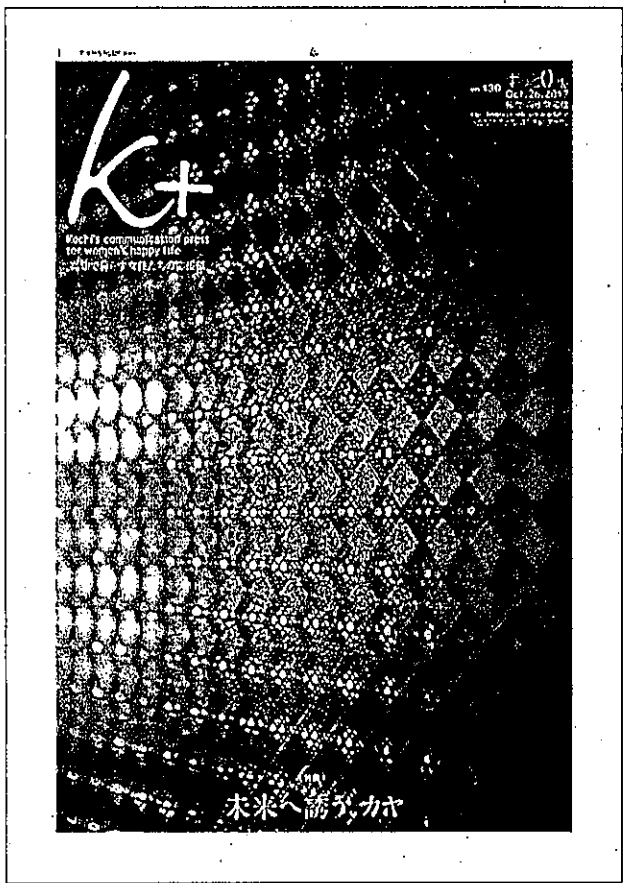
自治体活用事例

森林環境税の活用事例

森林環境税の活用事例

概要 | こうち山の日推進事業の支援、木材利用の支援の紹介とともに
11月11日に甫喜ヶ峰森林公園で実施した森林保全活動体験の「やまもりツアー」の告知

表紙



掲載見開き頁

表紙で伝えゆくカホの魅力

カホの木が贈り物してくれる秋

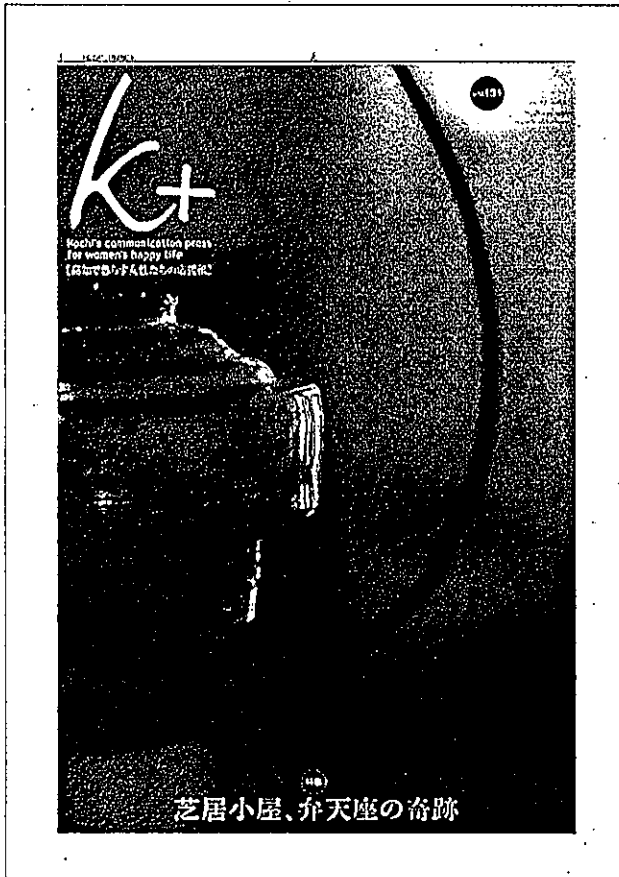
実はその日のうちに加入

2棟同時
見学会開催
10/28・29
10:00~17:00
☎ 中野町工務店

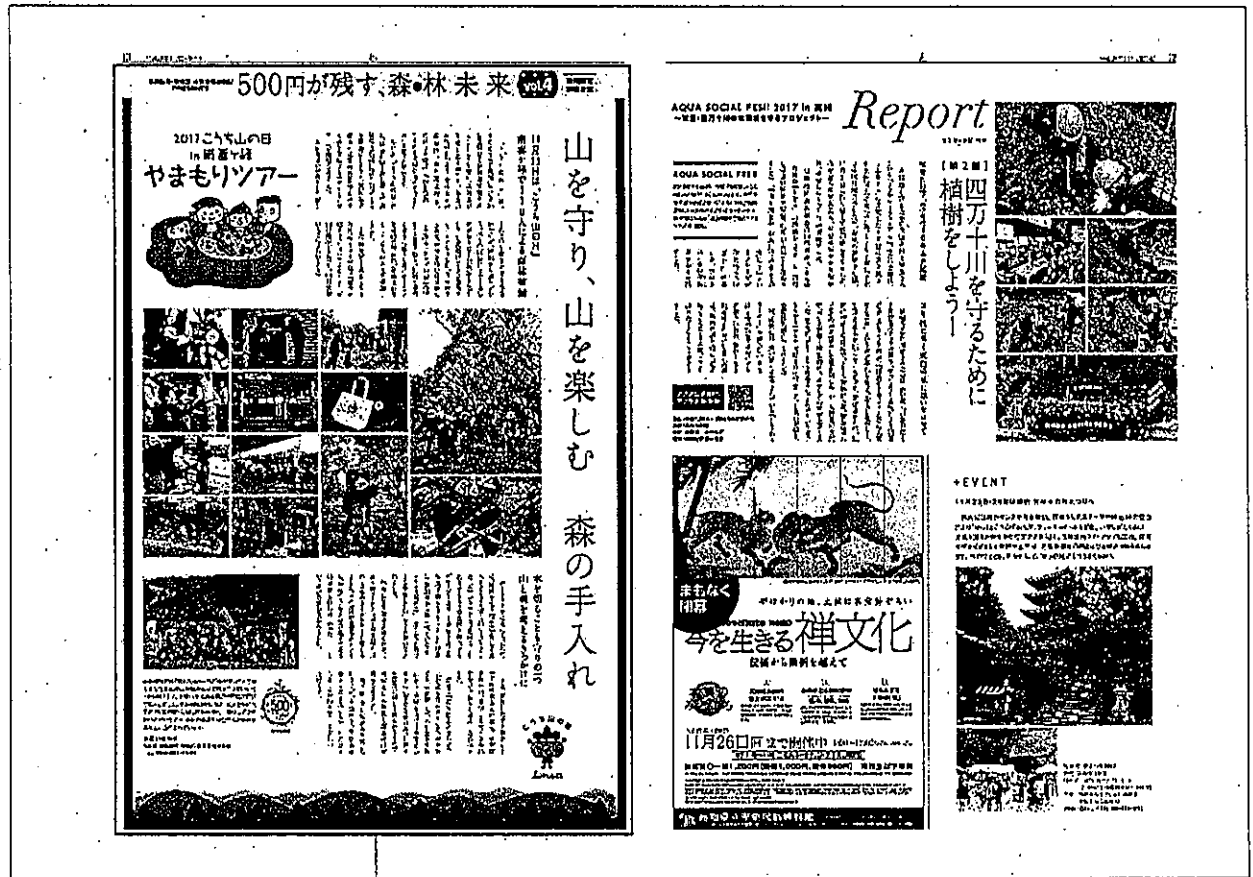
500円が残り森・林未来

概要 | 森林保全活動体験の「やまもりツアー」の報告

表紙

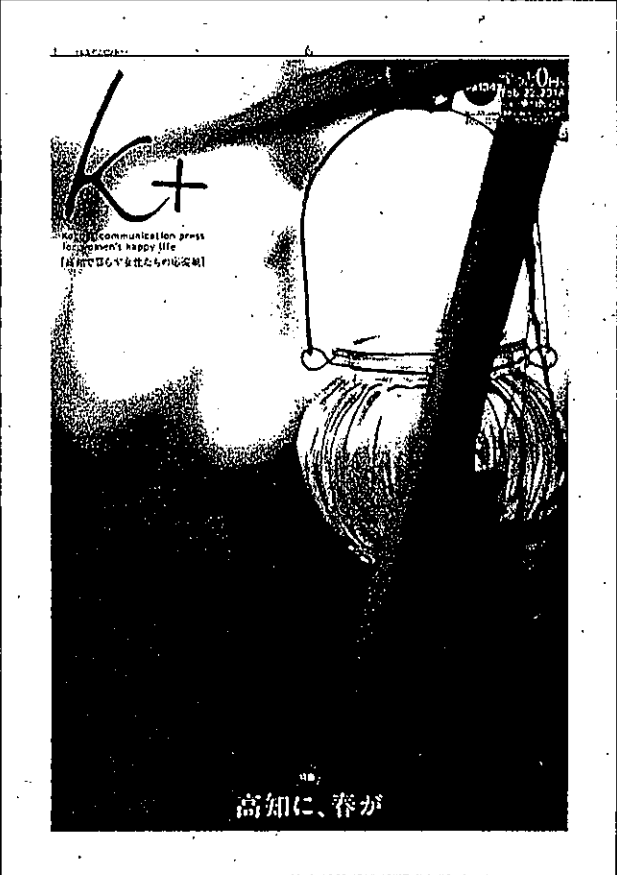


掲載見開き頁



概要 | これまでの取組やこれからの方針を紹介

表紙



56

掲載見開き頁

幸せな気持ちを、ありがとう。

500円が残る森・林未来 vol.5

「森林環境税のこれから」

5万ptのBIGチャンス!

docomo

8/10

概要 | 森林環境税の継続について、具体的な使途を紹介

表紙



掲載見開き頁

15

読む時間 向き合う時間

山歩き

エ石山

coffee stand KAWAKURO COFFEE

500円が残す森・林未来

県の森林環境税の継続について

いつもの街角

302.5円

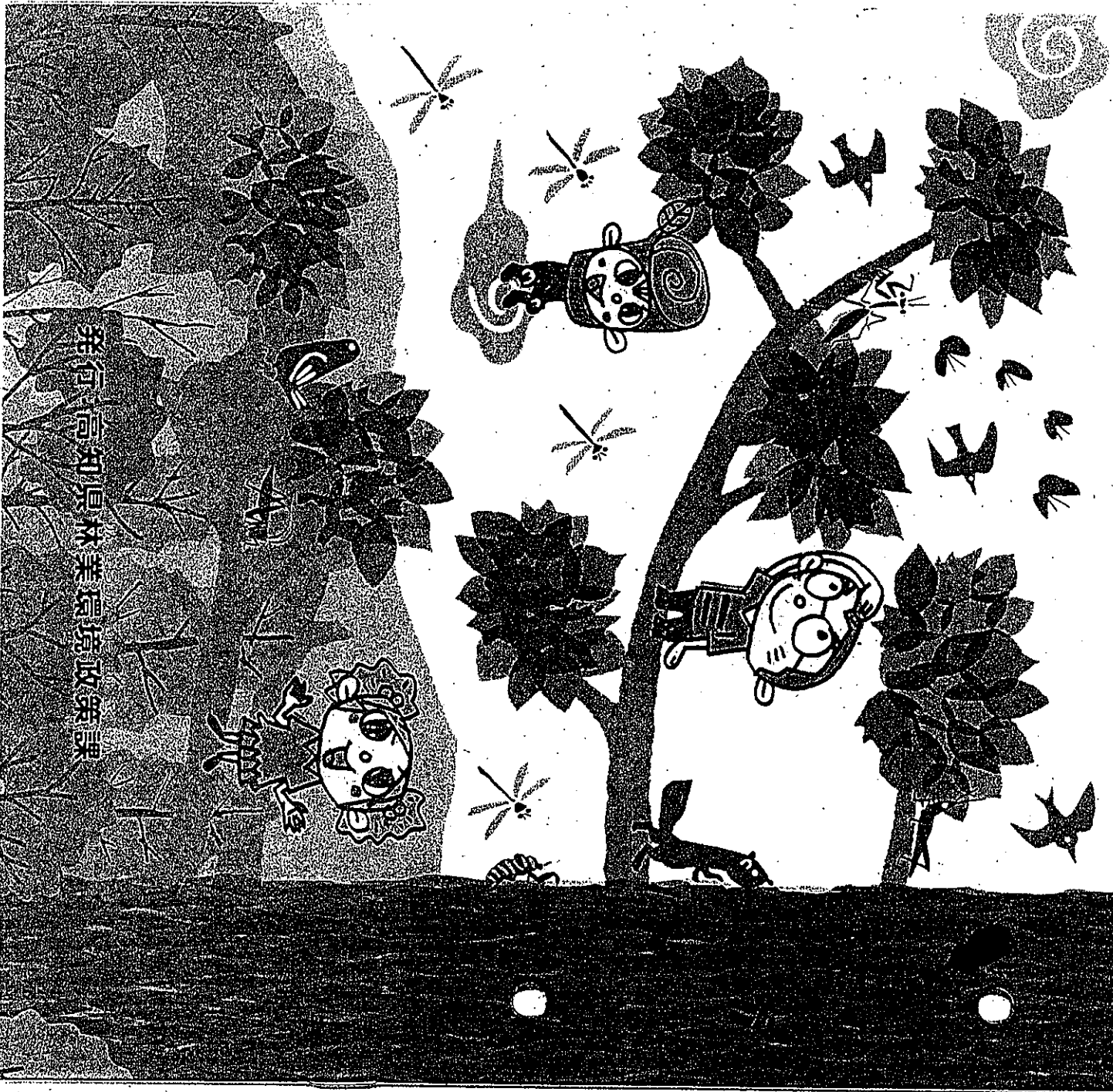
1/3頁

57

かんきょうきょういく ぶんどく ほん
森林環境教育副読本

H29森林環境税パンフレット等作成委託

もりたび



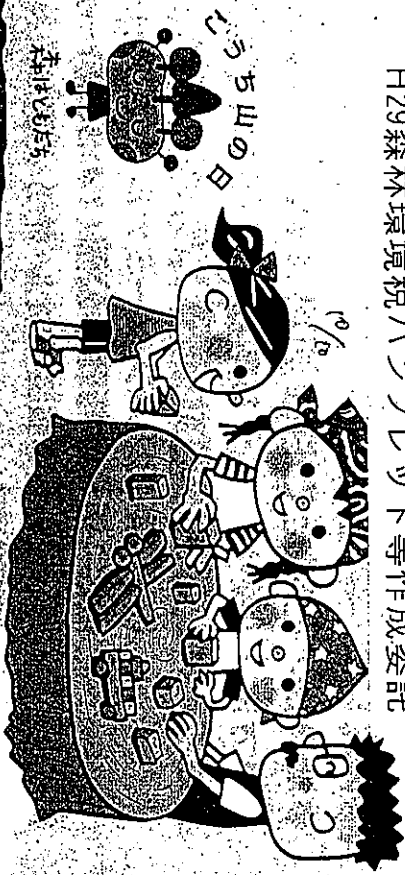
香川県高知県森林業環境政策課

参加無料 事前に申込みを
お願ひします

H29 森林環境税 パンフレット 等作成委託

やま・もり、ありがとう。

みんなで豊かな森林の恵みに感謝し、
森林や山を守ることの大切さの理解と関心を深めよう！
このイベントを通して、県民ひとりひとりが
山・森林を守り育て次代へ引き継いでいきたいと思います。



要事前予約
高知駅発
無料バス運行
定員100名(先着順)
中学生以下は保護者同伴
お申し込み方法など詳しくは
裏面をご覧ください。

2017 うち山の日記 in 南喜ヶ峰 山の手入れ [森林の保全活動]

先着200名様に
エコバック
プレゼント!
★無料バス
お申し込みの方優先

やまもりパーク

11月11日土

時間 9:30~14:00 (雨天決行・雨天中止)

会場 高知県立南喜ヶ峰森林公園
集合場所/記念の森(頂上付近の広場)
(住所:高知県香美市土佐山田町平山)

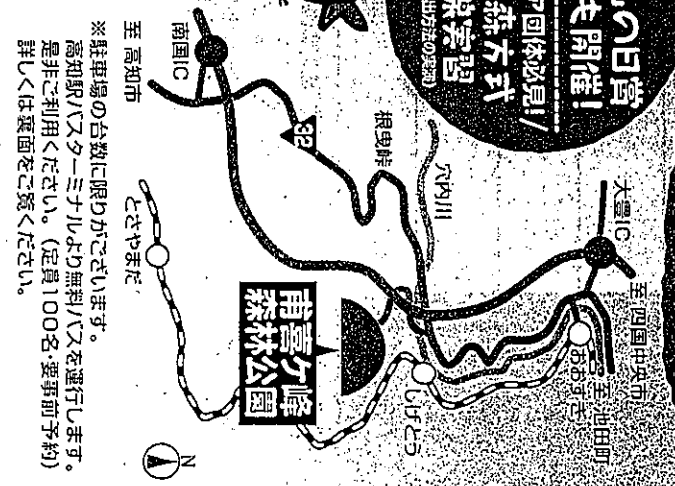
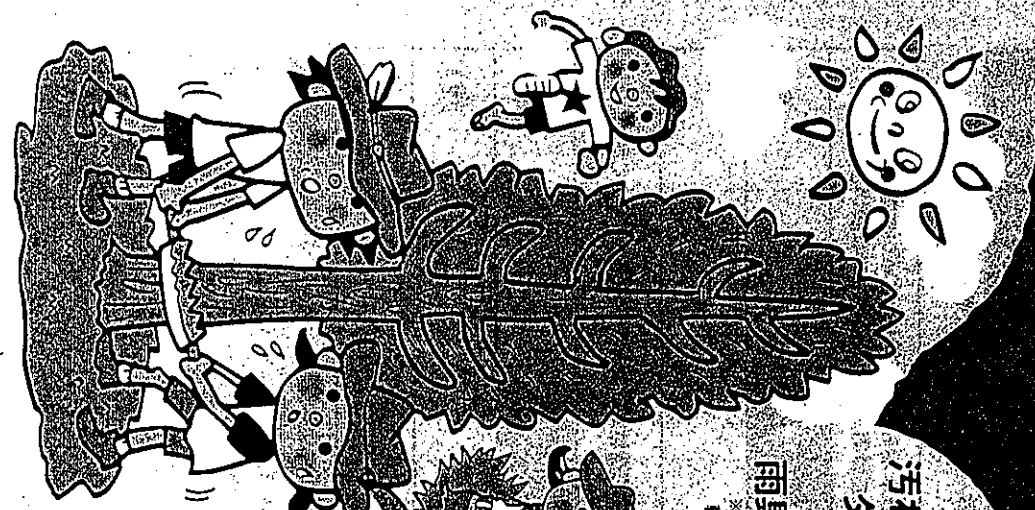
当日持ち物

汚れても良い服装
タオル・お弁当
飲み物

雨具カサバ(雨の場合)
※雨量が低くエスエス山にて
軽食を取ることは可能です。

うち山の日記
表彰式も開催!
ボランティア団体披露/
土佐の森方式
軽架線実習
(高知市村田地区の現場)

同時開催
南喜ヶ峰
ラエスタival2017
本日のラエスタivalは、
「うち山の日記」の開催と
同時開催です。お申し込み
は、こちらをご覧ください。
詳しくは裏面をご覧ください。



至 高知市
※駐車場は台数に限りがございます。
高知駅/バスターミナルより無料バスを運行します。
是非ご利用ください。(定員100名・要事前予約)
詳しくは裏面をご覧ください。

主催:高知県・うち山の日本ボランティアネットワーク
後援:公益社団法人 高知県緑の会・高知県森林組合連合会・PKC高知放送・KUTVテレビ高知・高知さんさんテレビ・高知新聞社
お問い合わせ先:うち山の日本ボランティアネットワーク事務局(一般社団法人 高知県山林協会の内) TEL.088-822-5331



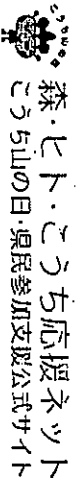
別記様式4の1 (第19条関係)

平成29年度こうち山の日県民参加支援事業委託業務実績報告書

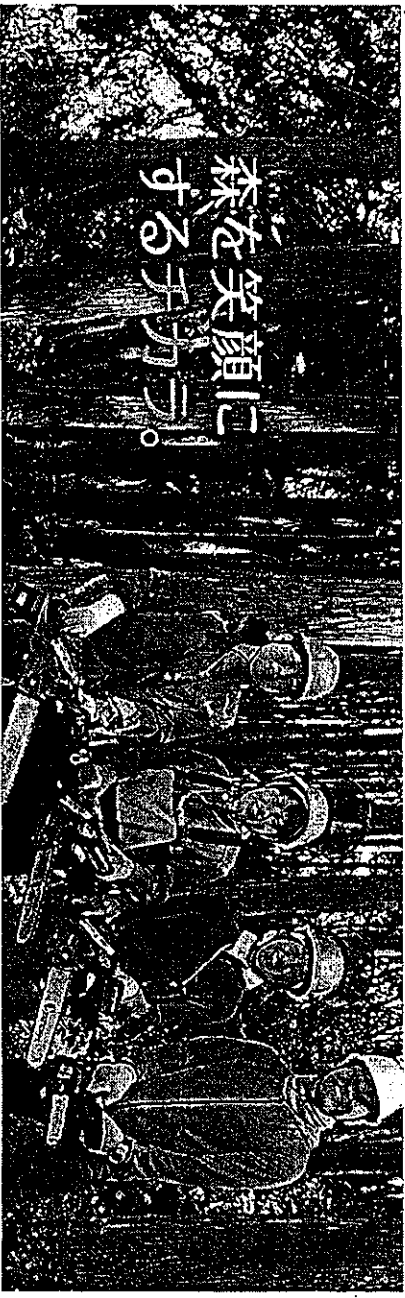
(森林保全ボランティア活動)

実施日	実施場所	実施内容	実施団体	参加人数			備考
				参加者	スタッフ	計	
4月30日(日)	高岡郡日高村岩目地	薪つくり	木の駅ひだか ¹	24	3	27	①
5月20日(土)	高知市春野町内ノ谷	竹林整備	さんりん倶楽部 ²	16	2	18	②
5月22日(月)	高知市鳥越	集材間伐	土佐の森・救護隊 ³	8	3	11	③
5月28日(日)	高岡郡日高村岩目地	薪つくり	木の駅ひだか	13	3	16	④
6月25日(日)	高岡郡日高村岩目地	薪つくり	木の駅ひだか	10	3	13	⑤
7月24日(月)	高知市鳥越	集材間伐	土佐の森・救護隊	5	3	8	⑥
7月30日(日)	高岡郡日高村岩目地	薪つくり	木の駅ひだか	16	3	19	⑦
8月27日(日)	高岡郡日高村岩目地	薪つくり	木の駅ひだか	11	3	14	⑧
9月18日(月)	高知市鳥越	集材間伐	土佐の森・救護隊	5	3	8	⑨
9月24日(日)	高岡郡日高村岩目地	薪つくり	木の駅ひだか	17	3	20	⑩
11月3日(金)	高岡郡日高村岩目地	薪つくり	木の駅ひだか	19	3	22	⑪
11月17日(金)	黒潮町入野	植林	嶺多林業事務所 ⁴	19	12	31	⑫
11月20日(月)	高知市針木	集材間伐	土佐の森・救護隊	4	3	7	⑬
11月26日(日)	高岡郡日高村岩目地	薪つくり	木の駅ひだか	28	3	31	⑭
12月24日(日)	高岡郡日高村岩目地	薪つくり	木の駅ひだか	22	3	25	⑮
平成30年							
1月24日(水)	高岡郡佐川町	しんげ	土佐の森・救護隊	1	3	4	⑯
1月28日(日)	高岡郡日高村岩目地	薪つくり	木の駅ひだか	35	3	38	⑰
2月25日(日)	高岡郡日高村岩目地	薪つくり	木の駅ひだか	45	3	48	⑱
計				298	62	360	

18回、360人参加



morhito.jp
お問い合わせ



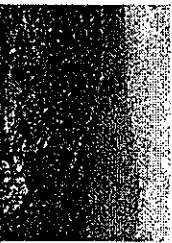
📢 新着情報

山を楽しむホットな話題、口コミ情報はこちらから！

➡ 一覧へ



平成31年度緑の基金公募事業 野集のお知らせ
2018.10.18
(公社) 高知県森と緑の会



平成30年度高知県森林イベントラウンダー養成講座 受講者募集のお知らせ
2018.06.22
(公社) 高知県森と緑の会



平成30年度緑の基金公募事業 野集のお知らせ
2017.10.13
(公社) 高知県森と緑の会

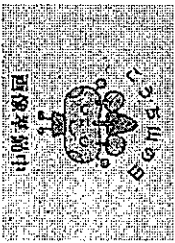
📢 お知らせ エキルアツツ情報

➡ 一覧へ

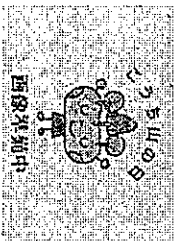
第21回「森林と市民を結ぶ全国の集いin京都」のお知らせ
2017.04.27更新
本イベントラウンダー養成講座 in 越知町（高知認定講座）
2017.01.26更新
平成28年度森林保全作業安全研修の奥座席について
2016.08.09更新
ネイチャーゲームユーザー養成講座受講生募集
2016.08.04更新



「こうち山の日」のイベント開催について
2017.08.09
事務局



平成29年度高知県森林イベントラウンダー養成講座のご案内
2017.06.01
高知県



平成29年度森林保全ホットンイベント向けの作業安全研修のご案内
2017.03.03
高知県

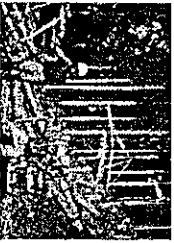
📢 イベント告知版

自然が唄んでいる！山へ行こう！森で楽しもう！

➡ 一覧へ



新古今くり、老匠研修会
2018.12.21
木の駅ひだか



「土佐の森」方式森林整備研修会&実践活動
2018.12.24
NPO法人土佐の森・救護隊



新古今くり、老匠研修会
2019.01.18
木の駅ひだか



1/20 (日) 11:30-14:00
山立園芸体験館
里山林体験事業「しいたけコエ打ち体験とおつたか粥」
2019.01.20
用喜ヶ峰森林公園



「土佐の森」方式森林整備研修会&実践活動
2019.01.28
NPO法人土佐の森・救護隊

📄 会員専用入口

📄 助成制度 補助金情報

📄 イベントカレンダー イベントの開催にあわせて

📄 Twitter @monthlip
公式アカウント
フォローして最新情報をゲットしよう

📄 森林ボランティアの会
お気軽にご相談ください
こうち山のボランティアネットワーク
(高知県山林協会内)
☎088-822-5331
(平日8:30~17:00)

📄 メールマガジン
お問い合わせ

📄 おすすめ情報(外部リンク)



📄 公益法人
高知県森と緑の会

📄 高知県森林整備推進協議会
ホームページ

20	大野良馬/川原谷 秋の植物学習ツアーキーンツ	11月4日(土)	紅葉時期の大野良馬/川原谷で、ツアーキーンツを行い、道中で木や植物の名前や特徴について学習	32人	中土佐町まちどろ実行委員会 090-357-2022(中土佐町農林課 種田)
21	一家に一番！ファミ缶で披露づくり	平成30年11月14日(日)	木の原木を切り出し、ファミ缶やホームセンター等で手組に入手できる材料を用いて、披露ができるファミリー缶を開発し、実際に披露をする	22人	サングレ島の美術館 090-7827-4443(山口)
22	10周年記念「遊ぼうアジロ山」まるごと自然体験事業	11月19日(日)	本庄投票などでゴミの山化していたアジロ山を、子どもたちが遊べるアジロ山の自然の恵みとして整備を始めての10周年記念感謝祭 森での記念撮影、Eco環境学習、クラフト体験など	300人	アジロ山の自然公園 090-443-4333(徳島)
23	自然体験・山の学校	11月23日(金・祝) 平成30年1月21日(日)	・樹液作り体験、公園内探検 ・炭焼き体験	41人	瀬野自然体験公園 0860-55-2782 0860-4337-0495(熊本)
24	講演会「タニに注意！」	平成30年2月3日(土)	重症熱性血小板減少症候群に関する詳細な情報を知り、注意喚起を行い、患者を未然に防ぐ。またタニに対する効果的な予防策を学習	50人	四国自然史科学研究所「タニ」 0899-40-0840(新庄公民館)
25	2017ふなと四万十川講演会「オオキーンツ	11月11日(土)	四万十川流域(谷道・木崎湖)までの18kmコースと8kmコース(どちらも)をツアーキーンツし、体験する。また河内至利村では、「新山白沢村染」ふなとを体験し、展示する。また山内にはおられる	35人	船子活性化委員会(四万十川流域会)
26	The Children of the Forest みんな森のことを持ち	10月28日(土)	映画「森の君」の上映 森林活動や自然保護活動を行うアジロ山の説明会および「アジロ山」のふなとを決定に向けての説明会「アジロ山」	90人	トヨタアジロ山
27	木に親しむ/木工教室+家づくり+演奏会	11月11日(土)	本村のふなとをい、音楽の木工でできた木の器の発表会 発表会、木工教室、木工教室+家づくり+演奏会	100人	良村ネットワーク
28	森と人をつなぎ、命の水を育む植樹祭	11月11日(土)	スギやヒノキの人工林内にツツジやマヒジ、クスなどの落葉広葉樹を植樹し、針広葉樹林を自己採育。同じ村を法用しての木上教室	21人	こちろ農林産物課

※以下29～31までは山の一日先生派遣事業です。協議中。小・中学校や児童クラブなど団体を対象とし、学校や団体の要望に応じて森林環境学習などの出張授業を以下の団体が行っています。

※以下29～31までは山の一日先生派遣事業です。協議中。小・中学校や児童クラブなど団体を対象とし、学校や団体の要望に応じて森林環境学習などの出張授業を以下の団体が行っています。					
29	山の一日先生派遣	平成29年7月1日(土) ～平成30年1月31日(水)	【木を育てる】 ・森林環境学習 ・樹液採取 【木に親しむ】 ・植物観察 ・ネイチャーゲーム ・森あそび 【木を活かす】 ・木工クラフト ・ツツジのコンクリート作り	1,724人	一般社団法人 高知県山林協会
30	子ども体験活動事業	平成29年6月30日(金) ～平成30年1月31日(水)	木の葉クワット、パードカービッド、経路案内作り、木の人の作り、木の虫作り、真鍮線織りでの家作り、竹で作るかわっこ一節作り、万葉集作りと自然観察 森林環境出立をきめた森林環境学習	719人	体験活動課
31	山の一日先生派遣事業	平成29年7月1日(土) ～平成30年1月31日(水)	・森林学習 ・人工林、里山林での自然観察 ・里山林を巡る森林環境学習 ・各種木工教室 ・そのほか授業	2,822人	情報交流センター

平成29年度 高知県木の香るまちづくり推進事業一覧表

番号	所管林業事務所	区分	事業主体名	導入施設		設置箇所数			利用者数		
				施設名称	整備内容等	公共	学校	屋外	公共	学校	屋外
1	安芸	学校	馬路村	馬路小学校 馬路中学校 魚梁瀬小・中学校	机・椅子 37セット		3		0	37	0
2	安芸 2次	学校	馬路村	魚梁瀬小・中学校	本棚(3段) 5セット		1		0	18	0
			2			0	4	0	0	55	0
4	中央東	学校	社会福祉法人ポッポ保育協会	ポッポ保育園	木製クライム遊具		1		0	60	0
5	中央東	学校	社会福祉法人和光会	高知愛児園	すのこ 1台 踏み台 1台 ままごとセット 3台		1		0	90	0
6	中央東	学校	学校法人高知学園	高知小学校	図書室カウンター・ワゴン 1台 図書館本棚 3台 校内案内版 2セット 特別教室等案内版 13枚		1		0	1000	0
7	中央東	学校	香南市	佐古保育所 吉川みどり保育所	テーブル 1基 棚 7基 遊具流し台 1台		2		0	131	0
8	中央東	学校	社会福祉法人十津福祉会	十津保育園	3・4・5才保育室園児ロッカー 4台 2才保育室ロッカー 1台 1才保育室ロッカー 1台 0才保育室ロッカー 1台 園児下駄箱 3台 内廊下本棚 1台 0才保育室柵 1台		1		0	74	0
9	中央東	学校	学校法人やまもも学園	芸術学園幼稚園	椅子 125脚		1		0	125	0
10	中央東	学校	高知市教育委員会	鴨田小学校	図書室閲覧椅子 40脚		1		0	732	0
11	中央東	学校	学校法人清和幼稚園	認定こども園清和幼稚園	教材庫 2セット 園児ロッカー16人用 2セット 園児ロッカー14人用 2セット 2階トイレ周り家具 1式 折りたたみ机3人掛け用 20台 園児用椅子 60脚 園児用ベット収納 2セット 道具ワゴン 8個 階段踊り場本棚 2箇所		1		0	178	0
12	中央東	公共	一般社団法人フューチャーデザインと創造的教育協会	ST柳町 I	壁面収納棚 1台 ソファ 3台 テーブル 1台		1		1000	0	0
13	中央東 2次	学校	学校法人 高知学園	高知幼稚園	本棚 1台		1		0	110	0
14	中央東 2次	学校	社会福祉法人 高知南福祉会	港孕保育園	絵本棚 1台		1		0	134	0
15	中央東 2次	学校	社会福祉法人 高知南福祉会	横浜新町保育園	絵本棚 1台		1		0	171	0

番号	所管林業事務所	区分	事業主体名	導入施設		設置個所数			利用者数		
				施設名称	整備内容等	公共	学校	屋外	公共	学校	屋外
16	中央東2次	学校	特定非営利活動法人 あおぞら広場Azono	Azono	にこにこ駅		1		0	20	0
17	中央東2次	学校	学校法人清和学園	清和女子中学校			1		0	135	0
18	中央東2次	公共	株式会社サニーマーケット	サニーマーケット山手店			1		1050000	0	0
19	中央東2次	公共	(株)シーズリーホールディングス	EN・HOSTEL			1		11680	0	0
						3	14	0	1,062,680	2,960	0
26	嶺北	学校	本山町	本山小学校 吉野小学校	木製机・椅子 30組		2		0	30	0
	嶺北	学校	土佐町	土佐町小学校	木製机・椅子 28組		1		0	28	0
	嶺北	屋外	吉延営農組合	本山町吉延地区内	木製ベンチ 3人掛け 1台 4人掛け 2台			1	0	0	1200
	嶺北2次	屋外	土佐町	土佐町芝生公園	東屋			1	0	0	5000
	嶺北2次	公共	特定非営利活動法人 SOMA	コワーキングスペース あこ	床下引き出し収納 10台 建具(引き戸) 1箇所 本棚① 5台 本棚② 1台 畳収納 3台		1		8400	0	0
						1	3	2	8400	58	6200
27	中央西	学校	越知町	越知小学校	木製遊具 1基		1		0	200	0
28	中央西2次	学校	越知町	越知保育園	桧平均台 2基		1		0	70	0
						0	2	0	0	270	0
30	須崎	屋外	中土佐町	道の駅なかとさ	木製ベンチ 20基 木製ゴミ箱 4基			1	0	0	10000
31	須崎	学校	橋原町教育委員会	橋原小学校	机・椅子 24セット		1		0	24	0
32	須崎	学校	四万十町	窪川小学校	木製机・椅子 140組		1		0	140	0
33	須崎	学校	津野町	葉山小学校 精華小学校 中央小学校	木製机・椅子 49組 (葉山小学校 25組 精華小学校 9組 中央小学校 15組)		2		0	49	0
34	須崎	屋外	四万十町	旧都築邸	門・木塀 36.8m			1	0		5509
35	須崎2次	学校	津野町	葉山小学校	本棚 8台・紙芝居書架1台 カウンターテーブル 2台 テーブル 1台		1	0	0	125	0
36	須崎2次	学校	四万十町	東又小学校	図書室用机 6台		1		0	69	0
						0	6	2	0	407	15509
		合計				4	29	4	1,071,080	3,750	21,709

